

竹田

広報

Taketa Public Relations

10
2013 No.103



↑〔陸上競技〕男子共通・10000 ㊦は、総合3位に入賞（志賀祥一選手・古賀顕典選手が出場）



↑スローガン「とびきりの 笑顔と感動 豊肥から」を読み上げた小野華純さん（竹田南部中学2年）

県体開会式、竹田で開催

郷土の誇りと感謝を胸に

9月7日から9日までの3日間、「第66回大分県民体育大会」が豊肥ブロックを主会場に開催されました。7日、竹田市陸上競技場で行われた開会式では、県内の17都市16チームの選手団が集結。「とびきりの 笑顔と感動 豊肥から」をスローガンに、各会場では郷土の誇りを懸け、熱き戦いが繰り広げられました。



竹田の災害復興を祈って、全員で風船を空に放つ



【写真解説】

①選手宣誓をする竹田市ソフトボール主将の工藤将太さん(右) ②30回出場者代表として表彰を受ける工藤寛治さん ③国歌を独唱する声楽家・紀野洋孝さん ④大友宗麟鉄砲隊 ⑤地元スポーツ少年団も応援 ⑥首藤市長の祝辞 ⑦文化連盟の吹奏楽・声楽部 ⑧ソフトボール女子 ⑨綱引き ⑩バレーボール ⑪ラグビーフットボール ⑫ゲートボール ⑬ライフル射撃 ⑭水泳 ⑮ソフトテニス ⑯バドミントンは3位入賞 ⑰ゴルフ ⑱銃剣道(B & G直入海洋センター体育館) ⑲アーチェリー(久住総合運動公園) ⑳志賀昌弘選手2位(50歳以上100㍓) ㉑山岳(久住山系) ㉒ソフトボール男子(総合運動公園) ㉓戸次美香選手4位(女子共通200㍓) ㉔レスリング3位 ㉕清水伸也選手2位(男子40歳未満砲丸投)



「大分県民体育大会」順位1ランクアップ15位 躍進成績3位!

さあ来年は、倍返しだ!!

昨年の大水害を乗り越えて、今大会の竹田市選手団の活躍は市民に勇気と感動を与えてくれました。

14年ぶりに豊肥ブロックで行われた総合開会式の模様は、ケーブルネットワークテレビを通じて県内に生放送されました。大会は竹田市文化連盟吹奏楽部(竹田高等学校、竹田中学校、竹田南中学校のブラスバンド)の演奏による行進曲に合わせて、各都市選手団約700人による入場行進で幕を開けました。

豊田智通大会委員長による開会宣言。文化連盟声楽部に所属する合唱団の協力による「大分県民体育の歌」斉唱。そして、国旗掲揚に合わせ、国歌

昭和23年に始まって以来、県内最大のスポーツの祭典として、広く県民に親しまれ、県民の健康増進と体力向上を図るため開催されている「大分県民体育大会」。



↑竹灯籠を掲げて行進する竹田市選手団

もくじ

- 特集・大分県民体育大会開催……………2
- 中九州横断道路「大野竹田道路・朝地竹田間」着工式／竹田本町通り交通社会実験「今月より開始」……………4
- 9月議会の議決に見る「独自施策の伸展」……………6
- 竹田市人事行政運営等の状況……………7
- 第1回血栓竹田フォーラム開催／市民による視察研修ほか……………10
- 竹田市産直野菜少量多品目生産対策事業／竹田市畜産共進会……………12
- ご長寿おめでとうございます……………13
- 市長コラム「有由有縁」⑤……………14
- 平成25年度「おおいた教育の日」普及期間関連行事……………15
- 第67回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール出場者決定！……………16

別冊 たけたん情報

10月のこよみ・TCT特番情報

- 岡城遺産②⑥／まるごと博物館⑨⑩……………18
- 「長湯温泉」が住みたい温泉地ベストランキング第4位に！……………19
- 竹田かわら版 TOWN TOPICS……………20
- 健康一直線・保健だより「こころの健康づくり ひとりで悩まないで」……………22
- ミステリアス！竹田キリシタン⑩ 長崎編……………24
- たけたんアンテナ パート・クワツインゲンコーナー／生き活き興起／竹田雑感……………26
- 今月のイントロダクション ぼくたち・私たちの学び舎(都野中学校)／今月の食育レシピ／図書館のお知らせ／ブクサン／誕生おめでとう……………28
- 特集「岡城でお・も・て・な・し・♡」……………30
- 郷土の植物／すくすく1歳……………32

人口のうごき

(前月比)

人口 24,356 人(-35人)
 男性 11,330 人(-9人)
 女性 13,026 人(-26人)
 世帯数 10,649世帯(-11世帯)
 住民基本台帳登録人数
 (平成25年8月31日現在)



を歌ったのは声楽家の紀野洋孝さん(東京藝術大学大学院1年)でした。紀野さんは当市主催「瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール」第60回大会優勝者。その素晴らしい歌声は、全選手の士気を高めてくれました。

優勝旗、躍進旗が返還された後、広瀬勝貞県知事が選手を激励。近藤和義県議会議員、首藤市長が祝辞を述べました。

選手宣誓は、地元竹田市ソフトボール主将の工藤将太さんと豊後大野市・綱引きの造士陽子さん。全力で競技することを力強く誓いました。

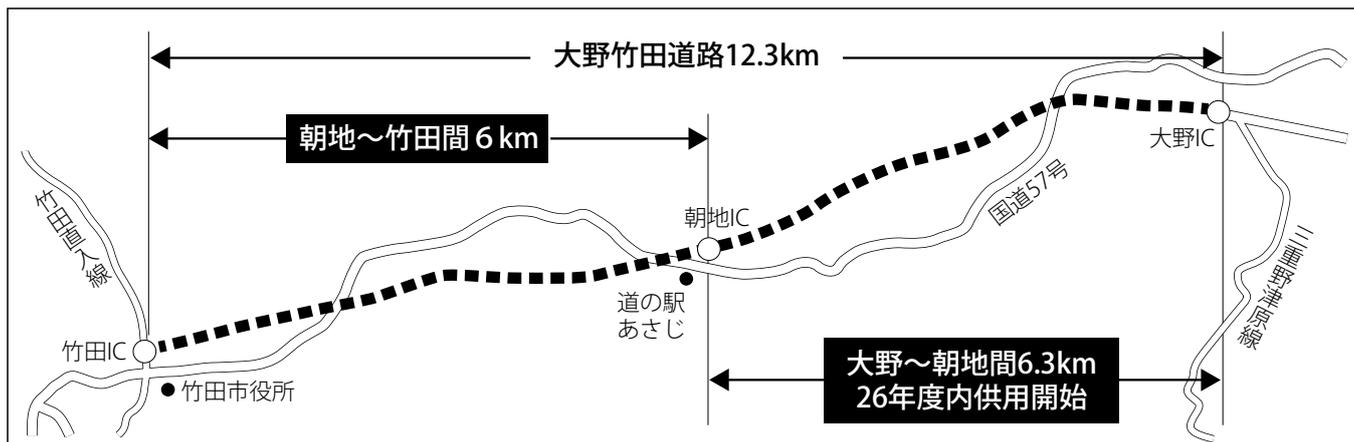
ファイナレは昨年夏に竹田市などを襲った大分県豪雨災害の復興を祈って、全員で「パルーンリリース」。大会スローガンを発案した小野華純さん

(竹田南部中学校2年)による元気いっぱい発声を合図に、色とりどりの風船が青空に放たれると、歓声と拍手が起こりました。

3日間の熱き戦いが繰り広げられた大会は無事終了。主な結果は次のとおりです。

【バドミントン】総合3位【山岳】総合7位【銃剣道】総合4位【ゴルフ】総合7位【レスリング】総合3位【ボウリング】総合8位【アーチェリー】総合8位【綱引き】総合5位ほか

竹田市は今年、1ランクアップし15位と健闘しました。スポーツ振興は、地域の活力となります。来年の県体に向けて、市民のみなさんの新たなチャレンジが始まります。



↑地域高規格道路 中九州横断道路「大野竹田道路」

中九州横断道路「大野竹田道路・朝地竹田間」着工式

1日も早い 完成を目指して

地域高規格道路・中九州横断道路の一部となる大野竹田道路の朝地―竹田間（6km）の着工式が8月25日、竹田市総合社会福祉センターで行われました。

町と人をつなぐ「希望」の道

『中九州横断道路』は、大分市から竹田市を経由して熊本市に至る約120kmの地域高規格道路で、平成20年3月には、犬飼―大野間（13km）が開通し、平成26年度末には大野―朝地間（6・3km）が開通予定で、今回本格着工した朝地―竹田間（6km）の開通予定年度については、明確には公表されていません。

首藤市長は「この道路が完成すれば、豊肥地域は資源を生かした地域の浮揚、通勤通学圏の広域化、救急救命搬送、災害時の代替道路等、沿線住民の福祉の向上に期待できます。今回、朝地―竹田間が本格的に工事に着手することにより集中的な予算の投資で、工事期間が大幅に短縮されることを望みます」と式辞を述べました。



↑工事現場を生中継でつないだ工事着工開始のセレモニー

また、田原雅弘大分県高速道対策局長、衛藤征士郎衆議院議員、磯崎陽輔



↑「久住高原インターチェンジ」整備促進期成会のみなさん

「久住高原インターチェンジ」整備促進を要望

九州の屋根といわれるくじゅう連山およびその麓に広がる国立公園を有する久住高原。その開放感あふれる雄大な自然に魅せられ、多くの観光客が久住エリアを訪れますが、近年徐々に観光客数は減少し、昨年度は120万人程度まで落ち込みました（この10年間で約100万人以上の減少）。

この観光客数の減少に歯止めをかけ、地域の活性化につなげようと、九州アルプス商工会久住支部で組織された中九州地域高規格道路「久住高原インターチェンジ」整備促進期成会が結成。期成会は9月2日、市本庁舎を訪れ、首藤竹田市長に「要望書」を提出しました。

「久住高原インターチェンジ」整備計画（仮称）とは、久住高原を通る国道442号と中九州地域高規格道路の直結を目指し、完成すれば道路利用者が増大し、観光客の増加による

城下町再生プロジェクト（実践編）

「竹田本町通り交通社会実験」今月より開始

歩き目線から 私のまちづくり

まち歩きモニターを募集します。

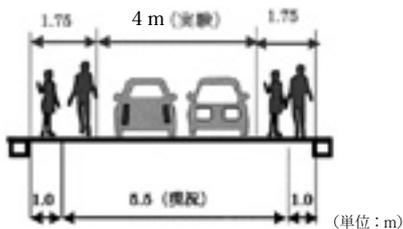
◇目的

竹田市では、ゆっくり歩いて楽しめる城下町をめざす取り組みとして、竹田本町通りの歩道を広げた交通社会実験を行っています。この実験に対するご意見をお伺いするため、まち歩きモニターを募集します。

学生や商店街の方、子ども連れのお母さん方、高齢者の方、車いす子利用の方など多くの方のご参加をお待ちいたします。

参加ご希望の方は、住所・氏名・電話番号を建設課都市計画係までハガキ、ファックス、Eメールでお願いいたします。

1. 日時 10月20日(日) 11:00～15:00
2. 集合場所 竹田市立歴史資料館駐車場
3. 日程
 - ・まち歩きを通じ現地を観察（昼食時間含む）
11:00～13:00（謝礼2,000円相当）
 - ・竹田分館大広間にて意見交換 13:00～15:00
4. 受付締切 10月15日(火) 17:00まで
5. お問い合わせ 竹田市建設課都市計画係（清水・井手）
☎63-1111（内線250・251）
FAX 63-3948
Eメール kensetu@city.taketa.lg.jp



↑国土交通省九州地方整備局の山内正彦道路部長

参議院議員、土居昌弘大分県議会議員、中村憲史竹田市議会議長が祝辞を述べました。

続いて、事業主体を代表して国土交通省九州地方整備局の山内正彦道路部長は、「大野竹田道路は昨年度補正予算と当初予算で49億9千万円をかけて事業を推進しています。朝地インターから竹田インター間の用地買収はこれまでに77%が終わっています。今年度から工事の全面展開を目標とし、早期開通を目指していきたい。今後も地域のみならず、皆さまのご支援をお願いします」と挨拶

を述べました。

工事中工開始のセレモニーでは、笹無田橋工事現場のライブ映像がスクリーンに映し出され、来賓者の稼働スリットオンに合わせ、重機が動き始め、続いて、工事の安全を祈願する明治子供神楽の舞いが奉納されました。

最後に、豊肥・地域高規格道路建設促進期成会会長、橋本裕輔豊後大野市長のご発声で「万歳三唱」が行われ、中九州横断道路の1日も早い完成を祈りました。

地域振興が図られるというものです。

後藤健一 期成会会長は「またとないチャンスができた。地元が一丸となって、この道路をいかに活用する取り組みができるかどうか、今後の久住エリアが生き残る道と言っても過言ではない。この道は、市民のいのちを守る道としても大切だと考えている。」と要望しました。

首藤市長は「竹田市の新たな重点課題として受けとめながら、今後は関係機関に向けて要望をしていきたい。」と答えました。

9月議会の
議決に見る

独自施策の伸展

竹田市議会第3回定例会（9月議会）に提出された諮問案1件、予算案10件、条例案3件、一般案1件、認定案13件は9月26日に全て可決、承認されました。

竹田らしい施策の根幹をなす農村回帰事業及びTSG（竹田総合学院）構想を具体化した条例案や、茨木市との歴史文化を基軸とした姉妹都市締結の議決は、本市の独自施策の更なる伸展を約束してくれました。

今回は、新たに制定されたこれらの条例や一般会計の補正予算を通して、竹田市の方向性をお知らせします。

一般会計に補正計上された主な事業

（単位：円）

事業内容	担当課等	予算額
公共施設建設基金積立金 （直入荘大規模改修のための基金積立）	財政課	3億5,000万
減債基金積立金 （大蘇ダム償還等のための基金積立）	財政課	2億2,000万
自治会集会所施設整備補助金 （自治会統合した都野・東部自治会へ助成）	総務課	100万
茨木市との姉妹都市締結交流事業 （姉妹都市締結調印式及び交流事業）	総務課	187万
障害自立支援事業費 （各種サービス利用見込額増に伴う補正）	福祉事務所	2,573万
未熟児医療費助成金 （未熟児の医療及び食事に係る助成）	健康増進課	648万
流木被害森林緊急整備事業 （計画変更に伴う増額補正）	林業振興室	604万
地域商品券補助金（竹田商工会議所及び九州アルプス商工会に助成）	商工観光課	2,000万
市道宮原米賀線改良事業 （事業費増に伴う補正）	建設課	4,297万
消防施設設備等整備事業 （旧双城中ヘリポート及び仮設車庫設置）	消防本部	7,144万
庁舎施設設備等整備事業 （本庁舎ソーラーパネル設置工事等）	総務課	3,300万
竹田キリシタン南蛮文化交流事業 （同シンポジウムの実行委員会へ助成）	生涯学習課	100万
文教施設等災害復旧事業 （玉来分館改修工事）	中央公民館	1,255万

◇歴史文化姉妹都市の締結◇

9月5日の茨木市議会と9月26日の竹田市議会の議決を経て、大阪府茨木市との歴史文化姉妹都市締結が正式決定しました。今秋の調印式や記念事業を契機に、両市の交流が活発化することとは間違いありません。市民レベルで先導的な交流を続ける両市ライオンズクラブの活動を見習い、新たな交流の歴史を重ねていかなければなりません。

◇竹田らしい条例の制定◇

・竹田市インキュベーション型工場の管理に関する条例
旧竹田中学校に「竹田市インキュベーション工房」が開所するのに合わせ、施設の管理条例が制定されました。

起業のための職業能力開発の場として、技術学習、交流を深め、地域文化の活性化や人材育成に活用されるよう期待されています。

・竹田市農村回帰城下町交流館「集」条例
「集」条例

城下町に設置された交流館「集」は、農村回帰の推進と移住定住の支援や竹田総合学院構想の推進に関する事業を

行い、歴史と文化に育まれた魅力ある地域づくりを目指します。

◇磨かれる竹田らしさ◇

本定例会で可決された一般会計補正予算は、歳入歳出ともに11億7085万6千円増額計上されました。

直入荘の耐震を含めた大規模改修のため、3億5千万円を基金造成し、温泉療養保健制度や国民保養温泉地の拠点施設として、平成27年度中のリニューアルオープンをめざすほか、災害時の電力確保のため、本庁舎にソーラーパネルを設置する経費も計上されました。

一方、フェアトレード国際大会への補助金（100万円）や国際交流25周年ドイツ訪問団補助金（40万円）、竹田南部中学校への吹奏楽コンテスト出場補助金（26万7千円）、瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクールの音響に対する補助金など、金額の大小に関係なく竹田らしい事業に対する予算措置も忘れてはいません。

本市は、引き続きTOP運動を基軸とした竹田らしい施策を展開します。



↑大規模改修を予定する「直入荘」

竹田市人事行政の運営等の状況〈平成24年度〉

地方公務員法第58条の2及び「竹田市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、平成24年度の竹田市人事行政の運営等の状況について公表します。

これは、市における人事行政の運営状況の公平性・透明性の確保を図るため、市民の皆さんに公表するものです。

「マンパワーの活用で住民サービスの向上を」

竹田市の職員数は、平成17年の合併後100人以上の削減をしてきました。それでもなお、人口や産業構造等での類似団体の中で、人口1万人当たりの職員数の割合が多い状況にあります。

そこで竹田市では、事務事業や組織の見直し、退職者不補充などの行財政改革を推進し、さらなる職員数削減に努めているところです。しかし、この削減がサービスの低下につながるものではありません。職員一人一人のマンパワーを活用し、早期の災害復旧・復興、住民サービスの更なる向上、周辺地域振興策の強化に役立てていきます。

1. 職員の任免及び職員数に関する状況

(1) 採用と退職の状況

平成24年4月1日現在職員数	退職者	採用者	平成25年4月1日現在職員数
419人	21人	10人	408人

【職員削減の状況】 H24…△11人、H23…△6人、H22…△25人

(2) 部門別職員数の状況

部 門	職員数 (人)		対前年比 (人)	部 門	職員数 (人)		対前年比 (人)		
	24年度	25年度			24年度	25年度			
福祉関係を除く一般行政部門	議 会	4	4	0	特別行政部門 公営企業等部門	教 育	53	47	△ 6
	総 務	78	78	0		警 察	0	0	0
	税 務	17	17	0		消 防	62	62	0
	労 働	1	1	0		小 計	115	109	△ 6
	農 水	50	48	△ 2		病 院	0	0	0
	商 工	10	9	△ 1		水 道	9	9	0
	土 木	28	28	0		交 通	0	0	0
小 計	188	185	△ 3	下 水 道	3	3	0		
福祉関係	民 生	54	53	△ 1	其 他	21	21	0	
	衛 生	29	28	△ 1	小 計	33	33	0	
	小 計	83	81	△ 2	総合計	419	408	△ 11	
一般行政部門計	271	266	△ 5						

(3) 定員管理計画の状況

平成17年 4月1日 職員数	数 値 目 標			増 減 実 績		
	平成27年 4月1日 職員数	対17年増減数	対17年増減率	平成25年 4月1日 職員数	対17年増減数	対17年増減率
520人	399人	△ 121人	△ 23.3%	408人	△ 112人	△ 21.5%

2. 職員の給与等の状況

(1) 人件費の状況 (平成24年度普通会計決算)

区 分	住民基本台帳人口 (平成25年3月31日)	歳出費 A	人件費 B	職員給与費 C	人件費率 B/A	職員給与費率 C/A
24年度	人 24,392	千円 18,621,841	千円 4,112,159	千円 2,469,239	% 22.1	% 13.3

※人件費には、特別職等に含まれる給与・報酬や委員報酬等を含みます。

(2) 職員の給与費の状況 (平成25年度普通会計予算)

区 分	職員数 A	給 与 費			計 B	1人当り 給与費 B/A
		給 料	職 員 手 当			
			期末・勤勉手当	その他の手当		
25年度	人 396	千円 1,711,548	千円 656,211	千円 331,012	千円 2,698,771	千円 6,815

※1 職員手当には退職手当を含みません。

※2 給与費は当初予算に計上された予算額です。

※3 職員数は当初予算積算の基礎となった人数です。(市長・副市長は含みません。)

(3) 職員の平均給料月額および平均年齢の状況

(平成25年4月1日現在)

区 分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	357,100円	46.2歳
技能労務職	374,900円	48.3歳

(4) 職員の初任給の状況

(平成25年4月1日現在)

区 分	初任給	採用後2年経過時
大学卒(減額前)	178,800円	191,600円
高校卒(減額前)	144,500円	158,700円

※平成25年4月1日から平成25年7月31日までの間は、給料月額を階級に応じて3～5%を、平成25年8月1日から平成26年7月31日までの間は、給料月額を階級に応じて3.6%～6.6%の減額措置を実施しています。

(5) 職員の経験年数別、学歴別平均給料月額(減額後)の状況(平成25年4月1日現在)

区 分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	高校卒	215,340円	265,198円	318,548円

※経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合の採用後の年数です。

(6) 級別職員数(一般行政職)の状況(平成25年4月1日現在)

区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
標準職務	主 事	主 任	主 査	主査等	課長補佐 係長等	課 長 参 事 課長補佐等	課 長 参 事	課 長	
職員数(人)	4	11	31	55	59	51	33	0	244
構成比(%)	1.6	4.5	12.7	22.6	24.2	20.9	13.5	0	100.0

(7) 職員手当の状況

①期末・勤勉手当(平成25年6月1日現在)

区 分	期末手当	勤勉手当
6月期	1.225月分	0.675月分
12月期	1.375月分	0.675月分
役職による加算措置5～15%		

②退職手当(平成25年4月1日現在)

勤続年数	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.03月分	28.7875月分
勤続25年	32.83月分	38.955月分
勤続35年	46.55月分	55.86月分

③諸手当

区 分	項 目
扶 養 手 当	配偶者、子ども等を扶養している場合に支給。配偶者13,000円、他6,500円～16,000円
住 居 手 当	借家(最高27,000円)、持家(月額2,500円)の区分で支給。
通 勤 手 当	2 km以上の通勤距離に応じて支給。2,000円～22,640円
管 理 職 手 当	管理職に対して支給。給料月額の5%～7%
時 間 外 手 当	正規の勤務時間を超えて勤務を命じた場合に支給。
特 殊 勤 務 手 当	税務職員、ケースワーカー、消防職員、医師職員、衛生センターに勤務する職員

(8) 特別職の報酬などの状況(平成25年7月1日)

種 類	区 分	給料月額等	減額後給料月額	期末手当
給 料	市 長	814,000円	569,800円	6月期 1.400月分 12月期 1.550月分 加算措置15%
	副市長	653,000円	568,110円	
	教育長	585,000円	526,500円	
報 酬	議 長	402,000円	—円	
	副議長	362,000円	—円	
	議 員	340,000円	—円	

※平成29年3月31日までの間は、給料月額を市長30%、副市長13%、教育長10%減額措置を実施しています。

3. 職員の勤務時間および休暇等の状況

(1) 勤務時間の状況

1週間の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間	週休日
38.75時間	午前8時30分	午後5時	午後0時15分～午後1時	土曜日・日曜日

(2) 休暇等の状況

種 類	概 要	取得状況
年次有給休暇	暦年により20日付与。20日を超えない範囲内の残日数を翌年に限り繰り越すことができる。	7.6日/年
介 護 休 暇	介護を最低2週間以上必要とし、同一の継続する状態ごとに連続する6月の期間内(無給休暇)	0人
育 児 休 業	子が3歳に達する日までの期間(無給休暇)	女性3人

※1 取得状況は、平成24年1月1日～平成24年12月31日の暦年での取得状況です。

※2 上記の休暇以外に公務災害休暇、病気休暇及び特別休暇等があります。

※3 育児休業は、平成24年度中に新たに育児休業を取得した人数です。

4. 職員の分限および懲戒処分の状況（平成24年度）

分限処分（人）					懲戒処分（人）				
免職	降任	降給	休職	計	免職	停職	減給	戒告	計
0	0	0	2	2	0	0	0	0	0

5. 職員のサービスの状況

全ての職員は、「全体の奉仕者」として公共の利益のために勤務し、職務遂行にあたっては全力で奉仕しなければなりません。このサービスの基本原則を忠実に実行するため、地方公務員法の規定により、次の義務が課せられています。

- 法令等及び上司の命令に従う義務
- 信用失墜行為の禁止
- 秘密を守る義務
- 職務に専念する義務
- 政治的行為の制限
- 争議行為等の禁止
- 営利企業等の従事制限

6. 職員の研修の状況

研修名	内 容
職 場 研 修	竹田セミナー（ビジネスマナー研修、こころのケア研修、建設工事技術職員研修会、竹田学文化講演会、財務事務研修、メンタルヘルスセミナー、男女共同参画研修ほか）、人権教育研修ほか
基本・職務研修	課長・課長補佐・係長・中堅職員・新採用研修、契約事務（基本・工事請負）研修、財務実務研修、公金徴収（私債権等）事務研修、複式簿記と公会計基礎研修、税務関係各種研修、指導者養成講座ほか
派 遣 研 修	市町村幹部セミナー、市町村アカデミー研修、市町村国際文化研修所、日本経営協会ほか
体 験 研 修	虹色サマースクールボランティア研修

7. その他

(1) 公平委員会業務の状況（平成24年度）

①勤務条件に関する措置の要求の状況

措置要求件数	終結件数
0	—

②不利益処分に関する不服申立ての状況

不服申立て件数	終結件数
0	—

福利厚生事業の状況の概要〈平成24年度〉

竹田市では、地方公務員法第42条の厚生福利制度に基づき、職員の福利厚生事業を実施しています。人事行政運営等の状況の公表の一環として福利厚生事業の実施状況等の概要をお知らせします。

《参考》 地方公共団体は、職員の保健、元気回復その他厚生に関する事項について計画を樹立し、これを実施しなければならない。〔地方公務員法第42条〕

1. 職員互助会の運営状況（平成24年度）

団体名	会員数	市補助金	公費率	主な事業
竹田市職員共済会	420人	3,438千円	28.4%	給付事業、文化厚生事業、普及事業

※公費率＝公費／（公費＋会員掛金）

2. 健康管理事業の状況（平成24年度）

項 目	内 容
定期健康診断	基本検査（417人）
各種がん検診	前立腺がん（130人・50歳以上男） 乳がん（71人・女）
そ の 他	脳疾患検査（51人・45歳50歳55歳58歳） HCV抗体検査（82人・20歳以上5歳刻み）

3. 公務災害補償の状況（平成24年度）

加入団体	認定件数	災害の内容
地方公務員 災害補償基金 大分県支部	0件	

●お問い合わせ 竹田市総務課職員係 ☎63-1111（内線216・217）

もやし生産の原点、 「入田」の発展に寄与 ジージーシー 増築へ

入田地区にもやしの生産拠点を持つ九州ジージーシー株式会社が、老朽化した工場の改築及びカット野菜の生産ラインの導入に伴う増設工事に着手することが決定しました。9月3日、広瀬勝貞県知事を訪問し増設表明が行われ、翌4日には、増築工事安全祈願祭が執り行われました。

水本社長は、「流通の観点からすると南九州エリアに工場を建設するということも考えられたが、何より一番に頭に浮かんだのは、立ち上げ時から竹田工場を支えてくれた地元の従業員の顔だった。一日も早く新しい工場が軌道に乗るよう頑張ってもらいたい。」と、地域に根差した工場の発展に向け、抱負を述べました。



知っておきたい！血栓予防対策 竹田で第1回の 血栓フォーラム開催



←熱心に耳を傾ける参加者のみなさん

9月14日、15日の2日間、竹田市と株式会社キューメイ研究所の共催で「第1回血栓竹田フォーラム」が竹田市総合社会福祉センターを会場に開催されました。

2日目は、医療法人三州会大勝病院検査部の岡崎智治氏、大分県厚生連鶴見病院中央検査部臨床検査科の佐藤淳氏、独立行政法人国立病院機構府医療センター臨床検査部の

初日は学術集会として、医学の専門分野等で活躍する先生

方による報告や講演会が開かれました。

安部淳一氏を座長に迎え、市民公開講座が行われました。

テーマは「血栓の基礎から病態、予防策まで」。講演は次のとおり。(敬称略)

- ・「脳卒中の診断と予防」(徳田脳神経外科副院長 新名主宏一)
- ・「救急時における対応」(竹田市消防本部消防士長 後藤章八)

- ・「事後のリハビリと麻痺」(特別養護老人ホーム若葉苑施設長 原田禎二)
- ・「竹田市の現状と血栓予防のための生活習慣の改善」(竹田市健康増進課保健師 中里裕美)

- ・「血栓の予防・早期診断に向けて」(株式会社キューメイ

研究所研究開発リーダー 杉山大輔)

「血栓」とは血管の中にできる血の塊のことで、脳梗塞や心筋梗塞の原因となります。普段から自分の健康に関心を持ち、健康診断を定期的に行うことや、生活習慣の改善をすれば、予防することができます。

もし病気になるっても、医療派遣要請(ドクターヘリ)によって安全・安心な救急医療体制の対応が行われていることや、早期の治療やリハビリで重症化を防げること、また血栓の治療薬の研究が進んでいること等、今回は「血栓症」についての幅広い知識を得る機会となりました。

旧竹田中学校を再生

「竹田市インキュベーション型工房」
9月議会で管理条例を制定

「旧竹田中学校」(竹田市植木)

管理棟及び特別教室部分を、「竹田市インキュベーション型工房」として活用していくことになりました。

「インキュベーション」とは、一般的には、設立して間がない新企業等に、自治体が経営技術・人材などを提供し、育成することを行います。

竹田版では、市内での起業を志す工芸家や、地域文化の活性化・人材育成等に資することが期待される芸術家の方等に、技術研鑽の場及び、交流の場として、作業室を提供します。

工房内で、講師から指導や助言をいただき、竹田総合学院(TSG)の目的である人材育成や起業支援はもとより、定住促進施策とも連携して、本工房での活動を契機として、工芸家・芸術家の竹田市への定住をはかります。さら

「豊後高田市立図書館」、「ホルトホール大分」
市民による視察研修を開催!

100人が学ぶ

市では歴史文化を基軸とした城下町再生プロジェクトを構想から実践にシフトしていく中で、文化施設等の整備について

も具体的な検討を進めています。

城下町を中核とした中心市街地に建設を検討している新図書館やコミュニティセンター、そして文化会館の復興等に向けての参考とするため、8月27日、今年県内で新しく開館した「豊後高田市立図書館」及び「ホルトホール大分」の2施設を市民約100人の参加者により視察しました。

豊後高田市立図書館では、館長から図書館の方向性や施設の管理体制等についてお話を伺いました。



また、ホルトホール大分では、是永幹夫統括責任者からの「市民の家」「回遊性」「大分ブランド」の3つのブランド作

り”を掲げたホールの方向性についての講義や、大分市企画部文化国際課による機能や沿革の説明を受け、大小の各ホールはもちろん、「文化」「福祉」「教育」等々、市民が集い、学び、憩い、賑わい、交流する複合型施設の全貌を見ることができました。

参加された皆様には、各施設での説明の際、熱心な質問等を通じて研究をしていただき、さらに、市が実施した「竹田市都市再生まちづくり基本計画策定に係る市民アンケート」にもご協力をいただきました。



↑再生する旧竹田中学校校舎

●お問い合わせ
竹田市企画情報課 文化・地域振興室
☎0974-6314801

第5回川端康成記念講演会

歴史が現代に語りかけるもの

10/3(木)

講師
作家、愛知県東海市平州記念館名誉館長



どうもんふゆじ
童門冬二先生

昭和27年10月27日から28日にかけて、川端康成先生は竹田市を訪れています。28日には竹田高校で講演され、当時、竹田高校生として講演の機会を得た方々は、大いに感銘を与え、今なおその記憶を強くしています。

こうした歴史を今に活かして新たな未来を築いていくために、本年度も「記念講演会」を開催します。

日時 10月3日(木) 13:30～(13:00開場)

場所 大分県立竹田高等学校体育館

※一般駐車場は、旧竹田小学校跡地をご利用ください。

入場料 無料

※一般参加者は、電話で参加申込みをお願いします。

●お申込み・お問い合わせ

竹田市企画情報課 ☎0974-63-4801

主催 竹田市、竹田市教育委員会

共催 大分県立竹田高等学校

後援 財団法人川端康成記念会、茨木市立川端康成文学館

竹田市産直野菜少量多品目生産対策事業

直売所に出荷する 野菜生産を支援します！

新鮮で安心な農産物や加工品を提供しているアンテナショップ事業は、少量販売がしづらかった農産物を出荷することを可能とし、農業所得の向上につながっています。

そこで竹田市では、直売所に出荷する小規模栽培施設整備（パイプハウス）及び一体的に整備する灌水施設の設置に要する経費に対し、**予算の範囲内**



↑農業所得の向上が期待されます！

で補助金を交付します。

交付要件として導入した施設で次のいずれかに該当することが必要です。

(1) 1年間に2品目以上生産すること。

(2) 地域における新規作物を栽培すること。

また、本事業の補助金の交付対象となる方は、原則として、次の事項をすべて満たす方です。

① 竹田市内に居住し、竹田市農業委員会に登録し、また使用・賃貸借の許可を受けている農地等で農業を営む方

② 竹田市アンテナショップ出荷協議会に入会し、(一社)農村商社わかばへ優先的に農林産物を出荷するよう努める方

詳しい内容につきましてはお問い合わせください。

本事業を希望される方は、申込書の提出が必要ですので10

月25日(金)までにお申し込みください。

●お問い合わせ・お申込み先

「竹田地域」竹田市農政課 営農係 ☎6314805

「荻地域」竹田市荻支所 産業建設課 ☎6812215

「久住地域」竹田市久住支所 産業建設課 ☎7611115

「直入地域」竹田市直入支所 産業建設課 ☎7512214



「竹田ブランド」PRに期待！ 平成25年度第7回竹田市畜産共進会

8月30日、第7回竹田市畜産共進会が久住家畜審査場で開かれました。

市内の畜産農家が肉用牛71頭、乳用牛10頭を出品。審査の結果、肉用牛では吉野純子さん(直入)の「ゆり」「ふみふく12号の2」「ふみふく12号」、また乳用牛では志賀邦浩さん(久住)の「YMDハイブンファントム」がグランドチャンピオンに輝きました。

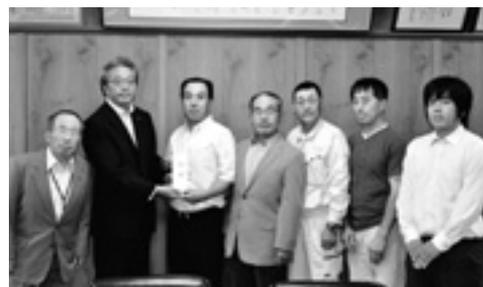
上位入賞牛は、大分県畜産共進会へ竹田市代表として出品されます。そのほかの主な結果は次のとおり。

【肉用牛】 1区・佐藤忠直／2区・大窪統御／3区・佐藤幸生／4区・森田政利／6区・吉野純子

【乳用牛】 育成・はみんぐまむ／初妊・志賀邦浩 (敬称略)



↑市内で育った豚肉いただきます！



↑市内8業者からの「豚肉」贈呈式

地元産のあんしん 豚肉食べて♡

養豚農家が市内小中学校給食に提供

9月9日、大分県養豚協会の取り組みで、市内の養豚農家が地元産豚肉の消費拡大を目的として、安全に育てられた豚肉120kgを小中学校に無償で提供しました。

この日は竹田地区と荻地区の小中学校に、給食のメニュー「トンカツ」の食材として活用されました。児童は「おいしい！」と笑顔でたいらげっていました。

竹田市は、県内一の養豚の産地です。安心安全な環境で育てられた豚肉のおいしさを子どもたちに理解してもらうことは「食育」にもつながることでしょう。



↑記念品を受け取る最高齢の佐藤正未世さん（106歳）

市内最高齢
106
歳

竹田市には平成25年9月19日現在、100歳以上の方が35人（女性33人・男性2人）います。市では日頃から地域の民生委員が高齢者宅を訪問するなど、地域の繋がりを大事にしています。また、毎年敬老の週間にあ

いつまでもお元気で

ご長寿おめでとうございます！

わけて、市長をはじめ、社会福祉協議会長、福祉事務所長などが100歳を越える方を訪ね、祝いの言葉を述べるとともに記念品を贈り、長寿を祝います。

9月19日、首藤市長は介護老人保健施設「岡の苑」を訪問し、最高齢の佐藤正未世さん（1

06歳）ほか3名の100歳以上の方と対面しました。

佐藤さんは記念品を受け取ると、「ありがとうございます」と笑顔で答えました。先に亡くなられたご主人とともに、農業に従事。苗木等を作り、カボスの普及に努められました。若い頃からよく働き、体が丈夫になつたことが長寿の秘訣だそうです。

長年にわたり社会のために尽くされた高齢者のみなさん全員に感謝を捧げます。これからもますますお元気で。

わがまちの大自慢！ アップ！100歳以上35人

（地区名・敬称略）

106歳 佐藤正未世（竹田・百木）

104歳 相良 貞子（竹田・寺町）

103歳

堀 ヤチヨ（竹田・滝部）

相馬 初枝（竹田・宮戸）

今永スエ子（萩・田代）

倉原 久古（竹田・三砂）

藤井ヒテ子（竹田・上飛田）

102歳

内田サエ子（竹田・菅生中央）

児玉 キク（竹田・橋宇津）

阿南 明（竹田・井手の上）

吉田フジミ（竹田・長小野）

101歳

夏目サカエ（竹田・東）

藤井スヅ子（萩・宮平）

本郷英美子（竹田・太田原）

大塚美代子（久住・青柳）

小出 清子（萩・桜町東）

橋爪ヨシ子（竹田・上坂下）

大久保タマヲ（久住・向原）

工藤 恵子（竹田・東中）

工藤テツヨ（竹田・松恵）

100歳

仁部屋ツヤコ（直入・梶尾）

尼子シズ子（竹田・次倉中央）

田中カナエ（竹田・提灯谷）

佐藤 ミス（竹田・上今）

佐藤アヤ子（竹田・悠々居）

佐藤 スミ（竹田・山手）

古庄ヒデコ（久住・栢木）

甲斐 豊香（竹田・東中）

後藤ミユキ（竹田・羽恵）

山口 大士（竹田・上鹿口）

森 ミヨシ（竹田・橋宇津）

佐藤ヤチヨ（竹田・上今）

佐藤ユキエ（直入・上野）

古莊 正代（直入・上野）

金子ユキコ（直入・美晴が丘）

敬老会補助金を交付します！

申請は10 / 31（木）まで

竹田市では自治会、地区社協等の団体が敬老行事を行った場合、対象者（70歳以上の方）1人に対し800円の補助金を交付します。この補助金は、地域社会に貢献されてきた高齢者の方々の長寿を祝い、地域住民との交流により高齢者が住みなれた地域で安心して暮らせる環境づくりを目的に交付するものです。敬老行事を実施された団体は、申請してください。

●お問い合わせ 竹田市福祉事務所管理係 ☎63-4811

有由縁



市長コラム
〈第50回〉

有由縁 (ゆうゆうえん)

文豪川端康成が晩年、よく揮毫したのが『有由縁』。人との出会いや物事との接点が生まれるのは、偶然ではなく、それなりの理由が働くからであるという意味。

昭和27年、取材旅行を兼ね、友人高田力蔵の案内で竹田市を訪れ、竹田高校で講演した川端との縁は、まさに目には見えない力だけれど、神の配剤としか思えない。

←故黒川哲郎先生が設計を手掛けた「グリーンピア天神」



故黒川哲郎先生を偲びつつ

境界を越えて、なお発信され続けるメッセージ

突然の訃報に茫然自失……。幾度となく経験させられた身ではあるが、その驚きや悲しみは色も違い、深さも広さも違う。当然だろう。境界を越えていかれた故人との接点の濃さ、出会いの時、さらには交わした言葉の数々とつらなる縁が色となり、深みとなり、そして広がっていくからである。

7月末日、1通の手紙を手に、茫然自失している自分があった。

『黒川哲郎への献花の集い』——建築家・東京藝術大学名誉教授 黒川哲郎は、去る5月29日、69歳にて永眠いたしました。この知らせは奥様の洋子さんから届けられた。

手紙によると、黒川先生は平成20年9月に病魔に犯され4年8ヶ月の闘病生活を過ごされたものの、退任まで務め上げられたということ。このほど黒川研究室OBの皆さんの協力により故人ゆかりの上野の杜で『献花の集い』が開催されるというのであった。

手紙に目を通しながら、最初で最後の出会いとなった日のことを思い起こした。芹川のほとりの喫茶店だった。10年ほど前のことだろうか。それでも、長身で颯爽とした都会人、長髪でどこか映画監督の山田洋二さんに似ていたのをいまでもはっきりと思い出す。会話の内容も鮮明に記憶している。「あなたが手がけられた長湯温泉文化本に私の母方の祖父が出てくるんです」と先生は話を切り出された。先生が指差した写真の人、それは何と長湯温泉の大恩人である松尾武幸博士であった。当時、九州帝国大学の教授であった松尾博士は、ヨーロッパの温泉療養に学び、炭酸泉を活用した治療に注目。ヨーロッパの炭酸泉に遜色ない長湯温泉に出会い、日本で初めて温泉治療を提唱した温泉ドクターだったのである。

先生が詠んだ『飲んで効き長湯して利く長湯の

お湯は、心臓胃腸に血の薬』の歌は石碑に刻まれ、長湯温泉のあるべき方向を今も私たちに示してくれる。

この関係もさることながら、実は、黒川先生のこととがあの日以来ずっと私の記憶に残っていたのは、先生のルーツが竹田であるからだ。それも、画聖田能村竹田先生の血筋を受け継ぐ人なのである。竹田顕彰会を立ち上げた文人、故黒川文哲氏らにもつらなる。

手紙をいただいたその日、私は奥様にお悔やみの電話を差し上げた。あの日の出会いで、私はどうしても奥様に伝えておかなければならないことがあったのである。それは、日本を代表する建築家として、黒川先生ゆかりのこの竹田に先生が納得のいく作品を残してほしかったということである。もちろん、天神にある「グリーンピア天神」も先生が手がけられたものではある。しかし、条件があまりにも過酷であった。世界に通用し、未来に誇りを授けられる作品を残したい、また残してほしいと語り合ったことを奥様に伝えたかったのである。電話の向こうで、奥様は声を詰まらせた。「黒川にとって、竹田はかけがえのない土地だったので」と。

その後、東京の洋子さんから一冊の本が届けられた。田能村竹田がこの世に残した画論、有名な『山中人饒舌』の訳解であった。著者は竹谷長二郎氏、改訂を担当したのは大越雅子さん、そして黒川洋子さんご本人である。雅子さんと洋子さんは姉妹、著者である竹谷先生の娘さんたちでもある。

たとえその肉体は地上から消えたとしても、感性や愛情は、あらゆる形の遺伝子となって愛した土地に帰還するということであろうか。

あらためて、黒川哲郎先生のご冥福をお祈り申し上げます。

地域の教育を地域で支える

平成25年度の竹田市内の中学校の卒業生徒数が例年に比べ減少することから、現在1学年4学級を維持する竹田高校の学級減が危惧されています。これを受け、大分県教育委員会教育長へ竹田高校の入学定員の維持と教職員の人材確保による指導強化に関する要望書の提出を行いました。

生徒数の減少は、地域経済や地域コミュニティの弱体化にもつながります。保護者や地域の方々、そして竹田高校の同窓会のみならずの思いをしっかりと伝えました。



↑野中 信孝 大分県教育長に要望書を手渡す首藤市長

11月1日は「おおいた教育の日」です

平成25年度 「おおいた教育の日」普及期間（10/1～11/30）関連行事（主なもののみ）

事業・行事名	主催者	実施日時	開催場所	概要
日曜参観	竹田小学校 (☎0974-63-1062)	10月20日(日) 9:00～11:30	竹田小学校体育館・教室	授業公開・人権講演会 (講師:子育てシンガー Monさん) 「生まれてきてくれてありがとう」
①「親子で聞く講演会」 ②「親子ふれあいレク」	豊岡小学校・PTA (☎0974-63-1063)	10月20日(日) ①9:50～11:40 ②12:40～15:10	豊岡小学校体育館	親子のコミュニケーションをテーマにした栗木剛さんの講演と親子レク
学校公開 (ふれあい授業)	南部小学校 (☎0974-63-1064)	10月15日(火) 8:25～10:00	南部小学校	授業公開、地域の方とのふれあい授業
合同努力遠足	祖峰小学校(☎0974-62-2956) 菅生小学校(☎0974-65-2221)	11月8日(金) 8:30～15:00	越敷岳	祖峰小と菅生小との合同努力遠足
第22回入田地区合同文化祭	入田地区社会福祉協議会 (入田分館 ☎0974-62-2955)	11月23日(土) 10:00～12:40	祖峰小学校体育館	高齢者を招待、祖峰小児童の学習発表あり
祖父母学級	菅生小学校 (☎0974-65-2221)	10月29日(火) 9:30～12:30	菅生小学校体育館	授業公開、祖父母の方々のふれあい活動等
学校公開 (敬老福祉・食彩まつり)	宮城台小学校 (☎0974-66-2053)	10月27日(日)	宮城台小学校 教室・体育館	学校の授業を公開し、地域行事に全校で参加。
城原っ子フェスティバル	城原小学校 (☎0974-66-2013)	11月17日(日) 9:00～13:00	城原小学校体育館・教室	栽培した米・野菜の収穫祭及び児童の学習発表会
人権講演会及び親子ふれあい集会	荻小学校PTA (☎0974-68-2006)	10月19日(土) 10:30～15:00	荻小学校	人権に関する講演会と親子ふれあい集会
チャレンジ大会	白丹小学校 (☎0974-76-1151)	10月22日(火) 10:15～12:00	白丹小学校体育館	体育学習(マット運動)の発表
筑紫久嶺をしのぶ会	久住小学校 (☎0974-76-0019)	10月3日(木)	久住公民館	5年生が久住町内の高齢者に筑紫久嶺の偉業を説明する。
九州へき地教育研究発表	都野小学校(☎0974-77-2003) 都野中学校(☎0974-77-2004)	10月25日(金) 9:00～12:25	都野中学校	都野中学校にて竹田郷土学や協同学習の公開授業発表
ふれあい学級	直入小学校 (☎0974-75-2250)	10月28日(月)	直入小学校体育館	授業公開、地域の方々や祖父母との交流活動
竹田市駅伝大会	竹田市中学校体育連盟(竹田中 大崎慶史郎 ☎0974-63-1070)	10月29日(火) 9:00～12:00	久住マラソンコース	市内全中学校参加の駅伝大会 毎年、多数観戦有り
蛭雪祭(文化祭)	竹田中学校 (☎0974-63-1070)	11月24日(日) 9:00～15:30	竹田中学校体育館	演劇・展示・合唱・吹奏楽部演奏など文化的活動の発表
竹田南部中学校文化祭	竹田南部中学校 (☎0974-63-1072)	11月23日(土)	竹田南部中学校	学年劇、合唱、展示、吹奏楽部の演奏
文化祭	緑ヶ丘中学校生徒会 (☎0974-68-2012)	11月23日(土) 9:00～15:30	荻総合福祉健康センター	演劇・合唱の発表、絵画や教科作品の展示
校内文化祭	久住中学校 (☎0974-76-0049)	11月23日(土) 8:30～16:30	くじゅうサンホール	生徒の演劇、合唱の発表と教科展示
都野中学校文化祭	都野中学校 (☎0974-77-2004)	11月23日(土) 9:00～15:30	都野中学校体育館	各学年による劇や歌の発表
文化祭	直入中学校 (☎0974-75-2260)	11月23日(土) 9:00～15:00	直入中学校体育館	学年劇・合唱・作品展示等
いも掘り集会	しらゆり幼稚園 (☎0974-63-2223)	11月上旬	竹田市挾田の畑	園児と地域の方との交流、さつま芋の収穫
なかよし幼稚園パートII	竹田市公立幼稚園会 (南部幼稚園 ☎0974-63-1084)	11月21日(木)	南部小学校体育館	竹田・南部・直入幼稚園3園の園児たちの交流会
いもほり	竹田幼稚園 (☎0974-63-1081)	11月6日(水)	竹田市上鹿口の畑	園児と上鹿口老人クラブの方々によるさつま芋の収穫
ふれあい収穫祭	南部幼稚園 (☎0974-63-1084)	11月上旬	幼稚園の近所の畑	園児と君ヶ園老人クラブの方々によるさつま芋の収穫と交流会
祖父母参観	直入幼稚園 (☎0974-75-2230)	10月25日(金)	直入幼稚園	祖父母参観、竹馬・お手玉づくり・だんご汁づくり
第2回オープンスクール	竹田南高等学校 (☎0974-63-3223)	11月2日(土) 8:30～	竹田南高等学校	授業・部活動・学食の見学と体験
授業公開	竹田高等学校 (☎0974-63-3401)	11月1日(金)～14日(木) 8:35～12:25	竹田高校	日常の教育活動の様子を公開
学園祭	三重総合高等学校久住校 (☎0974-77-2200)	11月17日(日) 10:00～13:00	三重総合高等学校久住校	農場生産物販売、バザー等
地域ふれあい作品展	竹田支援学校 (☎0974-63-0722)	10月25日(金)～ 11月1日(金)	サンリブ竹田	授業の様子や制作した絵画、作品等の紹介
竹田市日本語弁論大会	竹田教育振興協議会 (直入教育会館 ☎0974-63-3105)	11月28日(木)	都野中学校	市内中学生による日本語の弁論大会
瀧廉太郎を偲ぶ音楽祭	竹田教育振興協議会 (直入教育会館 ☎0974-63-3105)	11月1日(金)	竹田中学校	市内の幼稚園・小学校・中学校による演奏発表会
第67回瀧廉太郎記念 全日本高等学校音楽コンクール	竹田市・竹田市教育委員会・瀧廉太郎記念音楽祭実行委員会 (生涯学習課 ☎0974-63-4817)	10月18日(金)～ 10月20日(日)	くじゅうサンホール	全国から高校生が集う音楽コンクール
広瀬武夫杯争奪少年柔道大会	竹田市柔道連盟・広瀬武夫顕彰会 (文化財課 ☎0974-63-4818)	11月24日(日)	大分県立竹田高校体育館	柔道家広瀬武夫の顕彰と青少年の健全育成
教育講演会並びに着ぐるみ人形劇	竹田市公立幼稚園PTA連合会 (南部幼稚園 ☎0974-63-1084)	11月13日(水)	竹田市総合社会福祉センター	保護者には就学前教育講演、子どもたちには人形劇
第65回画聖「田能村竹田」先生をしのぶ美術祭 特賞展	竹田市・竹田市教育委員会 (生涯学習課 ☎0974-63-4817)	①11月1日(金)～11月4日(月) ②11月12日(火)～11月17日(日)	①久住公民館 ②市民ギャラリー水琴館	小中高校生の絵画、書道の特賞作品の展示

詳細は、各行事の主催者までお問い合わせください。

竹田市教育推進連絡協議会（事務局：竹田市教育委員会 学校教育課 ☎0974-63-4833）

感動を生み出す「若々しい歌声」の競演

第67回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール

全国の高校生が瀧廉太郎ゆかりの町・竹田に集い、日本一を目指します。今年も新たな感動のドラマが大会の歴史に刻まれることでしょう。市民のみなさんも若き声楽家たちを応援しませんか。ぜひ会場にお越しください。

第67回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール出場者のみなさん（敬称略）

							
清水一智子 北海道札幌国際情報高等学校3年	鈴木 舜弥 北海道名高高等学校3年	渡辺 絢子 宮城県立仙台南高等学校3年	高橋 和真 山形県立山形北高等学校3年	荒川 茉榛 宇都宮短期大学附属高等学校3年	石井 桐花 日本音楽高等学校3年	松澤 梨奈 神奈川県立弥栄高等学校2年	池田 彩乃 長野県立小諸高等学校2年
							
山岸 裕梨 名古屋市立菊里高等学校2年	西田 昂平 三重県立四日市南高等学校3年	灰谷 美月 滋賀県立石山高等学校3年	貞松 響 京都市立京都堀川音楽高等学校3年	森 由貴 神戸海星女子学院高等学校3年	大上 りあ 奈良県立高田高等学校2年	貴志 歩美 和歌山県立桐蔭高等学校2年	河本 陽香 松柏学院倉吉北高等学校3年
							
渡邊美沙季 島根県立松江東校高等学校2年	岡 友一 岡山県立倉敷青陵高等学校2年	北門 華音 広島音楽高等学校3年	森實あかり 香川県立坂出高等学校2年	石田 唯斗 愛媛県済美高等学校3年	古賀 千聡 福岡県立三池高等学校3年	深川 蛍 佐賀女子短期大学付属佐賀女子高等学校2年	石川 亜美 徳島県立城東高等学校3年
							
富永果捺子 活水高等学校3年	野田 桜子 熊本市立必由館高等学校3年	磯田健太郎 大分県立芸術緑丘高等学校3年	中村 仁 大分県立芸術緑丘高等学校1年	飛山 千香 宮崎県立延岡高等学校3年	市来 美佳 鹿児島県立松陽高等学校3年	屋嘉比奈々 沖縄県立名護高等学校3年	
							
				山本 卓也 石川県立金沢二水高等学校3年	早坂 卓 宮城県立仙台南高等学校3年		

【瀧廉太郎賞】

ウィーン留学助成 1位60万円 2位40万円

【文部科学大臣奨励賞】【ライブツィヒ賞】

10月18日(金) 18:30~ 開会式・歓迎レセプション

19日(土) 13:00~ 予選

20日(日) 11:00~ 本選

入場無料

会場 久住公民館くじゅうサンホール
(竹田市久住町大学久住 6154 電話: 0974-76-0717)

主催 竹田市・竹田市教育委員会・大分県教育委員会・瀧廉太郎記念音楽祭実行委員会

●お問い合わせ 瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール事務局
TEL 0974-63-4817

後援 文部科学省・大分県・ライブツィヒ市・公益社団法人全国高等学校文化連盟・公益社団法人 ツーリズムおおいた・毎日新聞社・読売新聞西部本社・西日本新聞社・朝日新聞社・大分合同新聞社・NHK大分放送局・OBS大分放送・TOSテレビ大分・OAB大分朝日放送・エフエム大分・ANA全日空・竹田商工会議所・竹田ロータリークラブ・竹田ライオンズクラブ・瀧廉太郎会・竹田市観光ツーリズム協会・竹田市文化連盟・大分県芸術文化振興会議（平成25年4月1日現在）



瀧廉太郎に敬意を込めて――

ウィーン留学報告演奏会 10/20(日) 12:30～
昨年1位の山田晃也さん（鹿児島国際大学1年）、第2位の寺島弘城さん（東京藝術大学1年）がウィーン留学を経て、成長した歌唱を披露してくれます。



三の丸に残る唯一の建物跡

岡城内で最も大きい石材を使用し、石面を丁寧な仕上げで積み上げられている太鼓櫓を通過すると三の丸跡に入ります。正面と左側に石段があり、石段の間には大きな鏡石が据えられています。正面の鏡石には、石材を割るための矢穴が3つ残っています。石を割るのを途中でやめ、あえて残しているのはなぜでしょう。

左側の石段は、殿様が出入りする御成口です。城内の御成口の石段は、蹴上が9寸(約27cm)と高くなっているのも不思議です。御成口を登ると次ノ間に入る玄関があり、その奥の上ノ間に殿様は着座されます。正面の通口横には、下番所と塩倉があり、石段を上ると右手に上番所が設けられて二重のチェツ



↑矢穴の残る鏡石



↑武器庫の痕跡

クがされていたことが伺えます。上番所から本丸三層櫓下の御門櫓までは2階建ての長屋が建っていました。

三の丸の殿舎は、南向きに玄関があり、40畳の寄附(待合い所)、30畳の御広間、台所があり、他藩からの使者や家臣が藩主と対面するために使用されていたようです。

北側の清水谷を眼下にし、JR九州のポスターにも使われた西中仕切りから見える高石垣(約16m)の上には、2階建ての弓櫓が建ち二の丸まで長屋が続いていました。

これらのことは、作成年代は不明ですが、本丸・二の丸・三の丸における建物の配置を示した絵図や残っている礎石で窺い知ることができます。

ところが、ツツジの植え込みの中に土壁が残っています。廃藩前の略図には、武器庫があったと記されていることから、明和8年(1771)の大火災により殿舎が消失した後、武器庫が建てられ、その一部が現在でも残っていると考えられます。明治7年にすべての建物が取り壊されましたが、貴重な遺構として保存したいものです。

(佐伯 治)

まのぼろと博物館

96

へやがてお別れ豊後とお別れよまた逢う日まで達者でな
ここが追分府内に八里よ
三里下れば岡の藩

「ここが追分」と追分節で唄われる追分は現在の直入町上野地区にある追分のことである。

江戸時代には参勤交代道路の肥後街道と岡藩中川氏の参勤交代街道の交差する所で交通の要所として栄えた。

熊本からの肥後街道は西からは肥後領から岡領境川、四ツ口古屋敷を経て上野追分を通り、東へ神堤今市を経て府内へ至る。一方、南の岡藩からは竹田を発し小高野新屋敷から追分に上り北へは上野栃原を経て湯の原温泉に達し、更に黒岳山麓の本峠を越えて森館に通じた。つまり追分は両街道の交差点であった。

このように要所でありながら肥後領手永の徳尾村(久住



↑現在の追分地点(右が古井戸)

豊後追分 一直入町 上野

町境川)から追分を通り岡領梨原組堤村の間は近世初期のころは人家が無く盗賊が出没して旅人を苦しめた。このような実情から岡藩主中川入山は両街道のほぼ中間点にあたる四ツ口に人家を造らせた。この結果慶安三年(1650)には栢木村上四ツ口に二軒、下四ツ口に二軒、長野組下四ツ口に二軒、計六軒の人家ができた。その後だんだん人家も多くなり肥後藩土用の御客屋も建てられまた府内藩から鍛冶屋を呼び寄せた。このように移住して来た人々は通行人を相手に商いで生計をたてたがそれだけでは苦しかった。大船山に登るため通りかかった中川入山は困窮した様子を見て開墾を許可し年貢を免除した。このようなどころから寛政十一年(1799)の追分附近の家数は十六軒となっていた。

このように上野追分は農村政策や政治的配慮によって作られた集落要所であった。

当時の追分地点は今は一軒の空き家と古井戸を残すだけ。往時を偲ばせるものは木材搬出用となつている狭い砂利道と、当時の石畳用の石のかけらが路傍に点々とあるのみである。

(清水誠一)
※参考「直入町誌」ふるさとの文化財プロムナード(直入町教育委員会編)

全国が
注目!

住みたい温泉地は 「長湯温泉」

雑誌「田舎暮らしの本」9月号の特集「住みたい温泉地ベストランキング」において、竹田市は全国第4位にランクインしました。

温泉が近くにあることを移住希望地の条件として挙げる人が多いことから、日本温泉地域学会が選んだ「日本温泉地域資産」に該当する74市町村に一斉アンケートを実施。「温泉の充実度」のほかにも「移住者支援制度」、「子育てのしやすさ」、「老後の医療介護体制」など計8ジャンル、各10点満点で採点した結果です。

当市は2010年に、全国で初めて「農村回帰宣言」を標榜。移住を希望する方々のための空き家情報「空き家バンク」、地域情報に詳しい方々をネットワークした「集落支援員」による相談対応、農村回帰の受け皿とした「竹田市農村回帰支援センター」の設立等を行いました。また、加えて今年7月、移住促進や定住者の相談窓口などを備えた施設「農村回帰城下町 交流館 集」を城下町の一角にオープンし、移住定住の支援に力を注いでいます。

特に「日本一の炭酸泉」とされる長湯温泉の魅力は、移住者の決断の際に大きな後押しになっています。

これからも竹田ならではの取り組みで移住・定住者の増加を目指します。



温泉もいいけど、 僕は「人」を優先しました

「暮らしのなかで、竹田は緑の割合が高い。緑色は心を癒してくれます」

その「竹田」に魅力を感じて、今年5月末に直入地区に移住してきた子安史朗さん（38歳）。大阪市出身。東京の大手芸能プロダクションでタレントやアーティストをプロデュースする仕事に携わっていました。長年、夢を追いつけた都会暮らし。過去にはニューヨークで暮らしたことも。しかし「いつかは田舎暮らしを」と一大決心。全国を巡り歩き、1年かけて絞った最終候補地の3市には、共通して「温泉」がありました。子安さんを含め、移住先の条件のひとつに温泉を挙げる方は多いそうです。最後の決め手について尋ねました。



↑長湯に定住を決めた子安史朗さん（写真左）と、集落支援員の大久保正三さん（写真右）

場合は「人」「仲間」を優先させました。そして、まちづくりをパズルとして考えた時に、これまで経験を活かせる自分の居場所（パズルのピース）がここにはあると判断しました」

子安さんの住む空き家を管理していたのは、直入地区の竹田市集落支援員、大久保正三さん（67歳・本町）。移住先の住民と移住者の間に入り、移住がスムーズに行われるように、地区の慣習や共同作業、あらゆる

生活情報等をサポートしていただいています。来たばかりで、不安な移住者にとっては、「一番の頼り」となります。

「二人でも二人でも地域に溶け込んでもらいたいから。お世話できることは何でも周囲で支えたい。また、地域に空き家ができた時は、早目にその親族と相談をして情報発信を心掛けていきたい」と、大久保さん。

この日は、長湯温泉の町には昔映画館やスマートボール屋などがあり、賑やかだった頃の様子を聞かせてくれました。

増える空き家に移住者が定住するということは、地域にとっても明るい話題であり、活気をもたらしてくれるのです。

子安さんは現在、竹田市観光ツーリズム協会に在籍し、コーディネーターとして久住を中心に活躍中。人や地域などに接しながら、まちづくりの構想を練っています。そして、来月結婚を控え、この竹田の地に家族を迎えることも決まっているそうです。

日々、生活の色が変わる。きっと周囲の人も変えてくれることでしょう。



↑ 昨年の災害時、各地域で活躍する消防団

平成24年7月九州北部豪雨災害に際し、3日間延べ1242名の消防団員が出動し、危険な状況下、水防活動や住民の



竹田市消防団に栄誉!

これからも地域住民のために

代表して都築員守団長が市役所本庁を訪れ、市長に報告を行いました。都築団長は「市民や隣接地域の消防団の応援出動の協力があつての賜物であり、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも市民の生命・財産を守るために一致団結して精進し、防災に取り組み決意を新たにしました」と語ってくれました。

避難誘導、行方不明者の捜索活動などを行い、人的・物的被害の軽減に多大な貢献をしたことが評価され、竹田市消防団が、平成25年度防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞しました。



↑ 天晴堂の藤井育頭代表が喜びを報告!

お菓子の歴史と文化を後世に伝えようと4年に1度、全国各地で開催されている日本最大の

「廉太郎せんべい」外務大臣賞受賞

お菓子の祭典「第26回全国菓子大博覧会」(4~5月・広島)で、市内君ヶ園の天晴堂(藤井育頭代表)が作るお菓子「廉太郎せんべい」が外務大臣賞を受賞しました。第21回から25回までも様々な栄誉に輝き、前回の「農林水産大臣賞」に続いての受賞でした。竹田特産のカボスと玉子と牛乳、ハチミツをミックスして1枚1枚丁寧に焼き上げられた風味豊かな「手焼きせんべい」は、観光で訪れたお客様も楽聖廉太郎の「心のふるさと竹田」を思い浮かべさせてくれるでしょう。



↑ 南河内自治会懇談会

「桜街道とホテル祭りの復活を!」

南河内地区住民が要望

昨年の「7.12竹田大水害」で甚大な被害を受け、現在も復旧作業が進められている南河内自治会で、9月12日、住民懇談会が開かれました。

現在の復旧の進捗状況や河川改修、自然環境の保護、流木対策等の質問に対し、大分県竹田土木事務所及び竹田市を交え、意見交換が行われました。

住民のみなさんからは、平原線・馬場南河内線の桜並木、そして、地域にとって“活性化”の象徴だった「ほたる祭り」を復活させたいという強い要望が出されました。

首藤市長は、「南河内が元気になることは、他の地域にも勇気を与えると思う。積極的に応援していきたい」と述べました。



奥豊後の踊りを楽しむ夕べ

8月31日、故郷の伝統舞踊を後世に伝え残していこうと第6回「奥豊後の踊りを楽しむ夕べ」が久住総合運動公園体育館で開催されました。各地域、各世代から幅広く集まった700人を超す踊り子によって、会場は熱気に包まれていました。



↑相馬久則さん(宮戸自治会長) 佐田亨さん(久小野自治会長) 会澤秀長さん(宮砥分館長・田原自治会長) 吉良博之さん(妙見自治会長) [写真左から]

宮砥自治会長会が制作 「宮砥地区散策マップ」が完成!

「白水ダム」や「円形分水」までの道を尋ねられることが多
いことをきっかけに、宮砥地区
自治会長会は、もつと地元をP
Rしようと、「宮砥地区散策マッ

プ」の制作に取り組み、この度
完成しました。市外から訪れる
観光客には「わかりやすい」と
好評を得ています。

このマップは、合澤秀長宮砥
分館長を中心とした4人の編集
委員が写真、文章を分担。制作
期間はわずか1か月間。

地区を象徴する雄大な越敷
岳の写真が表紙を飾り、地図は
見やすいようにデフォルメされ
ています。また、代表的な文化
財を写真とともに紹介していま
す。「宮砥地区をもつと知って
ほしい。子どもたちの地域学習
にも役立ててくれると嬉しい」
と話す編集委員。

初版200部。現在宮砥分館
に配置しています。

もっと身近にアートを! 各地区分館で芸術鑑賞

各地区分館で空きスペースを
ギャラリーとして活用していま
す。ぜひ足を運んでください!

【荻公民館ギャラリー】

押し花会「いちりん草」作品展
期間:10月3日(木)~22日(火)
8:30~17:00

場所:荻公民館 2階和室
☎荻公民館 ☎68-2493

【直入公民館ギャラリー】

①「芸短大竹田キャンパス工芸展」
②「芹川写真クラブ作品展」
※いずれも8:30~17:00で土

日も観覧可能
場所:直入公民館ロビー
☎直入公民館 ☎75-2231



佐藤選手が「全日本卓球選手権」出場

佐藤典子さん(拜田原・46歳)は県予選
(6/30開催)を突破し、今月25日から
27日までの3日間、鹿児島アリーナで開催
される日本卓球協会主催「全日本卓球選手
権」マスターズの部〔女子フォーティ〕に
出場します。

現在週2回の練習。今では生活の一部と
なっています。

「目標は1回戦突破です!」と語る佐藤選
手のご活躍を期待しています!



瀧廉太郎「生誕134年祭」

瀧廉太郎の生まれた8月24日
に、瀧廉太郎の歌をうたう会主
催の「生誕134年祭」が瀧廉
太郎記念館蔵で行われました。
上野目泰之さん(東京音楽大
学2年)や廉太郎の子孫の入江
輝久さん(大分県立芸術文化短
期大学1年)ほか多数のゲスト
が独唱などを披露しました。

竹田混声合唱団の『第34回定
期演奏会』が9月7日、久住公
民館くじゅうサンホールで開か
れました。1部では楽しいディ
ズニーの曲を演奏。2部はゲス
トに桂悠紀さんを招き、マリン
バ演奏。3部は富山に伝わる民
謡を合唱組曲で披露しました。



混声合唱団「第34回定期演奏会」



8月9日、「第10回大分県身
体障がい者グラウンド・ゴルフ
大会」が杵築市で開催され、竹
田市身体障害者福祉協議会・荻
町チームが出場。個人の部で児
玉隆善さん(荻町・桜町東)が
3位入賞を果たしました。



児玉隆善さんが3位入賞!

9月7日、「第2回竹田市児
童館まつり」を荻町の児童館で
開催。会場では「お化け屋敷」
や「宝探し」、「ボウリング」な
どが企画され、夢中になって遊
ぶ子どもたちの歓声が響いてい
ました。



こころの健康づくり

ひとりで悩まないで

竹田市の自殺率は全国平均よりも高い傾向にあります。まずは、あなたのこころの健康度をチェックしてみることから始めましょう。

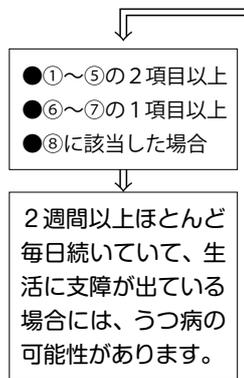
こころの健康は目に見えにくいものです。「心身症」という名称があるように、身体の状態はこころと相互に強く関係しています。

こころの健康問題として、自殺があります。全国的に年々自殺者数は減少してきていますが、竹田市の自殺率は全国平均よりも高い傾向にあります。まずは自分の健康状態を振り返ってみましょう。

心の健康度をチェックしてみよう

- 最近の2週間をふりかえって…
- ① 毎日の生活が充実していない
- ② これまで楽しんでやれたことが、今は楽しめなくなった
- ③ 以前は楽にできていたことが、今はおつくうに感じられる
- ④ 自分は役に立つ人間だと思えない

- ⑤ わけもなく疲れたような感じがする
- ⑥ 死について何度も考えることがある
- ⑦ 気分がひどく落ち込んで、自殺について考える
- ⑧ 最近ひどく困ったことやつらいと思ったことがある



該当する項目が多い場合は、かかりつけ医や専門機関に相談することをお勧めします。

あなたに心を傾け、話を聴く

竹田市では、こころの健康づくりのサポートとして、今年度発足した傾聴ボランティアがあります。その利用者と、ボランティアの方の声を紹介いたします。

利用者の声

外に出ていくのは月2回の通院と月1回のおしゃべりサロンです。腰が悪

く、歩くのもきつく、日中を一人で過ごす毎日です。そんな中、担当のケアマネージャーさんから「傾聴ボランティア」を紹介してもらい、さっそく月に1回来てもらおうようにしました。思い出話や体のことなど話が尽きません。話を聴いてもらっていると、体のきつさも時間も忘れてしまいます。話を聴いてもらえることがありがたいです。月に1回を楽しみにし、カレンダーに書き込んでいます。

ボランティアの声

月に1回自宅にお伺いし、傾聴活動を行っています。最初はお互いに緊張した雰囲気でしたが、話を聴いていくうちに、表情もいきいきとしていく姿がわかります。

「来月またお願いします」と言って、楽しみにしてくださっていることをうれしく思います。

傾聴ボランティア「傾聴33会」

平成24年度傾聴ボランティア養成講座の修了者によって発足した会です。つらい時や悲しい時、誰かに話を聴いてもらうだけでも心が軽くなることでしょう。話に耳を傾け、少しでも心が楽になって頂けたら…。そんな心を癒すボランティアグループです。「こころの健康づくり」をサポートします。利用のお申込みは、竹田市社会福祉協議会 ☎63-1544まで。



免疫力アップに「笑い」が効く

9月8日「こころの健康づくり講演会」が竹田市総合社会福祉センターで開催されました。今年は、元気で長生き研究所並びに日本笑い学会副会長である 昇 幹夫先生（産婦人科医）を講師に迎え、「笑う門には健康来たる」をテーマにご講演いただきました。ユーモアを交えた軽妙な語り口調で会場を笑いに誘いました。

先生講演内容から

笑いの効果として、がん細胞を破壊していくNK（ナチュラルキラー）細胞が活性化します。

笑いだけでなく泣くことも大切なこと。泣くことで人はすっきりするのは、涙の中にストレスホルモンが排出されるからです。



『シクシク（4×9）で36、ハハ（8×8）で64、合わせて100。泣いて、ちよつとだけ笑いが多いとよい人生ですね』と、また、3人に

1人が「がん」で死ぬ時代。がんは結果としてできた氷山の一角。原因には生活習慣や食事があるが、一番はこころの持ち方にあります。がんが再発するかしないかも、本人の気の持ち方で変わってきます。

人生は一度限り。楽しい思い出は他人がつくってはくれません。自分でつくるもの。最後に残るのは楽しい思い出だけです。

講演を通じて、笑いから健康—そして生き方まで考える機会となりました。

～NK細胞を元気にするには～

- ① 笑うこと
 - ② 泣くこと
 - ③ 人の話をきいてもらうこと（ホッとライン）
 - ④ お化粧（化粧）をすること
 - ⑤ 楽しく歌うこと
 - ⑥ よい睡眠を十分取ること
 - ⑦ 冷たいものを取らない、冷やさない
- つまり、心地いいと思うことが大切

* 9月10日～16日は「自殺予防週間」とされています。自殺予防対策事業の一環として、こころの健康づくり講演会を開催しています。



インフルエンザ予防接種料を助成します

竹田市では下記の内容でインフルエンザ予防接種料の一部助成をします。

◆対象者

対象	助成金額	接種方法
①65歳以上の方	2,000円	医療機関の窓口で 個人負担額1,500円 をお支払いください。やむを得ず市外（県内）で接種をする場合も、高齢者インフルエンザ予防接種相互乗り入れ協力医療機関であれば、竹田市が同様に費用の一部を助成します。 生活保護を受給されている方は無料です。福祉事務所で発行する証明書を医療機関窓口へ提出してください。
②60歳以上65歳未満の方で、心臓、じん臓もしくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活行動が極度に制限される程度の障害を有する方		
③上記に該当しない竹田市国民健康保険の方	1,000円	市内の協力医療機関で接種する場合は、医療機関の窓口で 1,000円を差し引いた金額 をお支払いください。やむを得ず協力医療機関以外で接種する場合は、いったん医療機関の窓口で料金を支払っていただき、保険課または各支所いきいき市民課で返還の手続きをしてください。

対象に該当しない方で接種を希望する方は、全額自己負担での接種となります。

◆接種期間

平成25年10月1日から平成26年1月31日までの間、各医療機関の診療時間内

◆接種回数

13歳未満の方は2回接種となります。

◆助成回数

いずれの方も接種期間内に1回限りの助成です。

◆その他

*この予防接種は強制的なものではなく、自らの判断で接種を希望する方に行うものです。接種される場合は、かかりつけの医師と相談のうえ接種してください。

*医療機関窓口で保険証を必ず提示してください。母子健康手帳、健康手帳、お薬手帳等お持ちの方は一緒に提示してください。

*接種を希望される医療機関に、必ず事前予約をしてください。

●お問い合わせ 竹田市健康増進課 ☎63-4810 / 竹田市保険課 ☎63-1111（内線136）

◆協力医療機関

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
伊藤医院	75-2222	道全内科	63-2270
大久保病院	64-7777	秦医院	63-2246
加藤内科医院	63-2006	みはら整形外科	62-3850
久住加藤医院	76-0008	袖須医院	63-2016
くどう循環器科・内科	63-2304	竹田クリニック	64-9000
古訓堂黒川クリニック	63-2358	竹田診療所	62-4014
佐藤医院	68-2005	竹田医師会病院	63-3241
志賀内科	63-2083	竹田市立子ども診療所	63-3838

協力医療機関ごとに、接種可能な年齢が異なりますので、詳しくは各医療機関に直接お問い合わせください。

長崎に竹田との意外な接点があつた。そのうちのひとつが、長崎市内の淵神社にキリシタン稲荷として祀られている「桑姫」である。

中川家が岡藩主になる以前の竹田は志賀家の統治下にあつたが、その最後の岡城主が志賀親次である。彼は自らの腕に十字架を彫ったほどの熱烈なキリシタン大名で、「ドン・パウロ」という洗礼名を持ち、大友宗麟の孫でもあつた。

その親次の近親者に「阿西御前」という女性がいた。これが「桑姫」で、彼女もまたキリシタンであり、洗礼名はマキシマ(マキゼンシャとも)であつた。親次と桑姫は、兄弟や従妹ではないが、共に大友宗麟の孫であること

と、キリシタンである点において共通しており、極めて親しい間柄だつたと考えられる。

桑姫は、宗麟の孫として悠々自適な生涯を送っていたが、大友家の没落に伴つて自身も故郷の豊後を追われる身となる。その後、悲しみにくれないながら、抛りどころを求めてさまよつた挙句にやつと辿り着いた先が長崎だつた。

竹田との接点がもう一つある。桑姫は、長崎浦上の淵村で庄屋の家に匿われたが、その庄屋とは、ドン・パウロ志賀親次の兄「親成」であつた。親成もまた、豊後を追われ、キリシタン大名の大村家を頼つて長崎に逃れていたのだが、長崎奉行の竹中采女正義(豊後府内藩主)から淵村の庄屋に任

ぜられていた。しかし、豊後を追われたいとはいへ、志賀家は大家の重臣であつたため、長崎でもその勢力は大きく、現在の淵神社一帯は、かつて志賀一族の土地であつたと言われ、城までも持っていた。志賀一族は、豊後岡から長崎に拠点を移し、親成を筆頭に長崎の地で命脈を保っていたことにな

る。淵村に住みついてからの桑姫は、育ちのよさと、キリシタンの礼儀正しさを身に付けていたことから、村の娘たちに行儀作法を教えるとともに、産業振興として養蚕を奨励した。その養蚕に起因して「桑姫」と呼ばれるようになり、現在に至っている。だが、残念なことに、絶世の美女で、心優しく、多

くの人々から慕われていたにも拘わらず、桑姫は18歳で病没する。その死を大いに悲しんだ村の人々が、彼女を祀るために建てた祠と稲荷が現在の淵神社に残されているものである。祠には、大友家の姫であることを象徴するかのよう在家紋が浮き彫りにされていて、祠の側面には桑姫の略歴が刻まれている。

ただし、桑姫の祠には秘密と謎もある。大友家の家紋の下には、珍しい「X形」のアンドリュウ十字が左右に浮き彫りにされており、下の台座の中には「桑姫御前」と彫られた石やマリア像が隠されている。これは、浦上一帯の隠れキリシタンが、禁教後に桑姫の祠がある稲荷社を拝むふりをして、実際にはキリシタン桑姫とマリア像を拝むためだつたようだ。

そして、キリシタンの墓が神社内にあることも不思議だが、それが稲荷という点に謎を感じる。キリシタンと稲荷の関連については、本シリーズでも取り上げた経緯があるが、そのミステリーは長崎とも共通していたようだ。時折、冗談交じりで語られることがあるが、やはり稲荷(INARI)は、INRIのカモフラージュなのだろうか。(後藤篤美)

参考文献／「志賀文書解釈書」、「長崎市史」

写真提供／梅元建治

竹田と長崎を結ぶ キリシタンの絆

大友家滅亡により、豊後を追われた岡藩志賀家と宗麟の孫娘の桑姫。彼らがたどりついた場所は長崎であつた。

ミステリアス! 竹田キリシタン⑮ 「長崎編」



↑桑姫の祠。大友家の家紋の下に「□」(⇒部分)はアンドリュウ十字

祠の側面に「…大友義統二女」と→桑姫の略歴が彫られている



↑桑姫が祀られている「桑姫社」の鳥居



→右図の墓石は「稲荷」として祀られている

桑姫君墓→(「長崎名勝図絵」)



桑姫神社

大分竹田キリシタン 南蛮文化シンポジウム

10/5・6
(土) (日)

竹田市には、岡藩の時代から受け継がれてきた貴重なキリシタン遺物や遺跡が数多く残っています。しかし、これまで語られず、すべては「謎」に包まれていました。今回のシンポジウムでは、この貴重な遺物・遺跡を同時公開するとともに、竹田キリシタンの真の姿を探ります。



鎮魂祭 (ミサ)

日時 10月5日(土) 10:00～11:00
場所 竹田市指定史跡「鏡処刑場跡」
※竹田市役所よりジャンボタクシーの無料運行あり(9:00～)
内容 ○ミサ
ルイス・フォンテス氏
(イエズス会福岡修道院神父、フランシスコ・ザビエルの
兄ミゲルから数えて15代目)
○讚美歌斉唱
○ヘルヴィム賛歌(荒城の月) CD鑑賞

シンポジウム

(先着120名様)

日時 10月6日(日) 10:30～12:00
場所 長湯歴史温泉伝承館「万象の湯」ルカスホール(直入町)
※竹田市役所よりジャンボタクシーの無料運行あり(9:00～)
内容 ○アトラクション
古楽器演奏〔カテリーナ古楽器研究所〕
○パネルディスカッション
テーマ「秘められた竹田キリシタンの可能性を探る」
コーディネーター…野田良輔(竹田市副市長)
パネリスト…デル・カ・レンゾ神父
(長崎日本二十六聖人記念館長)
三浦泰昌(「高麗の牡丹」著者)
甲山 堅(「ザビエルコード」著者)

2日間

常設展

キリシタン遺物展示

場所 竹田市総合社会福祉センター

同時開催 ヨーロッパワイングラス展

5日(土) 13:00～17:00 6日(日) 9:00～16:00

竹田には様々なキリシタン遺物が眠っていますが、個人の所有のものが多く、また市内に点在しているため、日頃は一度に見ることができません。今回はこれらを一堂に集めて展示しますので、この機会にぜひご覧ください。
その他にも「竹田に残るキリシタン遺跡の写真パネルと謎の遺物群」・「中世ヨーロッパの宗教画(イコン)」など、多数展示しています。

主催：竹田キリシタン南蛮文化シンポジウム実行委員会 共催：竹田市・竹田市教育委員会 後援：竹田市観光ツーリズム協会 協賛：三和酒類(株) ざびえる本舗(株)

●お問い合わせ 竹田市観光ツーリズム協会 ☎0974-63-0585



姉妹都市
ドイツバート・
クロツインゲンコーナー



クラウドティア・ケール
Aコラム by claudia kehl
(国際交流員)

バート・クロツインゲンの会計の紹介

「バート・クロツインゲンの財政状態は他の同じ大きさの市と比べたら、少ないが、きちんと管理されている」とメロート市長は語っている。

市の会計は二つの分野に分かれている。それは「経常費」と「持続可能な投資のための経費」。

経常費のための財政予算はおおよそ2000万ユーロ（約26億円）であり、その内訳は1000万ユーロ（約13億円）の市の自己収入と、国から2000万ユーロの補助金であるが、そこから地域割当のため1000万ユーロの負担金を差し引いたものであ

る。

一般的にドイツでは営業税は一番大事な市の財源である。バート・クロツインゲンの大きさに適切な営業税の収入は約1200万ユーロ（約15億円）だ。

しかし営業が少ないバート・クロツインゲンでは、健康施設は営業税から免除されているので、営業税はわずかに300万〜400万ユーロ（約4億円〜5億円）だ。合せてバードン・ヴュルテンベルク州の他の市の平均と比較したら、バート・クロツインゲンの市の租税収入はわずか6割である。

一般的には温泉がある市では財政規模が少ないので、節約が最も重要だ」とメロート市長が主張している。そのためバート・クロツインゲン市では職員がたくさん必要



↑メロート市長

な課題解決（樹木保護条例、平等問題担当者、地域高齢者審議会、報道局、博物館の職員、協会振興局など）を断念されている。市政の正職員（フルタイム職員）の数は非常に少なく、100名のみだ。それでもいい仕事ができるのは「市民の皆さんのご協力、精励と経験のお陰だ」とメロート市長が称えている。

そしてバート・クロツインゲンの市の財政は何に使われているか。建物のメンテナンスも含め、一般市政、治安、建築局、戸籍役場、登記所、消防署、環境保護などのためには600万ユーロ（約7・8億円）が使われている。多くの分野があるため、節約が必要だ。特に市政で儉約な方針を進めてきたお陰で、10年前と比べると、学校関係の予算を2倍に増やすことができた（Ⅱ現在2200万ユーロⅡ28億円）。メロート市長は「私達にとって学生はとても重要です」と最後に締めくくっている。

（バート・クロツインゲン市広報誌「市長あいさつ」2013年8月14日より）

生き活き 興起

厚生労働省パッケージ事業

あなたがあけるチャンスの扉

T H F (竹田ヘルスフィットネス)による

「健康づくり」地域実践活動がスタートします!

パッケージ事業（地域雇用創造推進事業）の「健康づくり分野」で健康づくりの指導者として知識や技術を学び、昨年9月創業した「竹田ヘルスフィットネス」(T H F)のみなさんによる「健康づくり教室」が来月（11月）から始まります。

15地区の自治会長及び分館長をはじめ、多くのみなさんのご理解とご協力により、「健康づくりの関心」と「教室開催」について279世帯（回収率64・1%）の貴重なご意見を頂くことができました。

松本地区でアンケート調査実施 健康づくりに関心

人材育成事業で育ったT H Fの皆さんが地域での実践活動を展開するため、活性化推進室では昨年からの市内の公民館や分館の施設調査を行ってきましたが、本年7月1日〜31日の間、竹田、松本地区の住民435世帯を対象に「健康づくりニーズ調査」を実施しました。

参加の意思を示された方が281名（58%）。これは松本地区の約半数の方が健康づくりに関心を持っていることになりました。

T H Fではプログラム作成から運動器具を用いた実践指導、評価（効果の測定）を行います

○健康づくり教室に是非参加したい……38名

○健康づくり教室に参加したい……243名

○健康づくり教室に参加したいと思わない……144名

竹田雑感 #45
～調査研究を通してみた竹田～

風景の支え

国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所
(東京大学大学院 景観研究室 2013修了) 高浜 康亘 TAKAHAMA YASUNOBU



大学4年生の、終わりの出来事です。そのとき私は東京の、駅のホームから電車に乗り込んだときでした。収まらない揺れ、鳴りやまないホームの軋み、不安そうな周囲の人の顔。東日本大震災。2011年3月11日の、出来事でした。

当時私は東京大学の景観研究室に所属していました。竹田との出会いはその前年の7月。白水ダムの美しさに、前日体に溜め込んだ焼酎が吹き飛んだ思いがあります。その後幾度も竹田を訪れ、情感あふれる城下町や、青々とそよめく棚田の稲穂、そして竹田の方々の笑顔に触れるたびに、ああ、日本にこんなに良い風景があったんだな、日本にもっと良い風景をつくりたい、のこしたい、と、想いを強くしたような、そんな気がします。

東日本大震災。東北にも、足を運ぶようになりました。日本に良い風景を、と思うほど、私の中には「良い風景とは？」という問いが渦巻くようになりました。そしてそれは、竹田を思えば竹田の笑顔がいつも浮かぶように、きつと見た目やウツツラでなく、その奥の部分こそ手がかりなのではないかと思うようになりました。そして社会の根本を考えたいと思うようになり、行政を志しました。就職活動ではそんな想いを正直に話し、内々定をいただいたのが修士2年の夏。2012年7月12日。竹田市豪雨災害、当日の朝でした。

その秋に、志土知の調査で再び竹田を訪れました。自分の大好きな風景の、そこに残る災害の爪痕を見て、なんだか自分の一部が削られたような気がしました。しかし、竹田の方々の笑顔は変わらさずそこにありました。思えば竹田は幾多の水害を乗り越えてきた土地であり、今回もきつとすぐに立ち直る。志土知の笑顔を見て、そんなことを思いました。

この春に景観研を修了し、社会人になりました。初任地は宮城県石巻市。北上川河口部のこのまちには、今も津波の痕跡が残ります。景観視できることばかりではありませんが、きつと、大丈夫。私は今日も、竹田の笑顔に支えられています。



↑オペラ「愛の妙薬」
←ワークショップに参加した児童たちも熱演

地域に根付いた芸術文化公演

アルテヴィーヴァコンサート

8月25日、竹田の子どもたちに本場の芸術文化にふれてもらいたいと、夏休み恒例の「アルテヴィーヴァコンサート」が久住公民館くじゅうサンホールで開催されました。

今年のテーマは「GIOIA(ジョイア:よろこび)」。

市内の小中学生、高校生が夏休みに行われたバレエや演劇、合唱のワークショップに参加し、芸術への感性を磨きました。迎えた本番の舞台では、練習の成果を披露し、テーマである心に“創り出す喜び”が生まれたことでしょう。

舞台は県内外にゆかりのあるアーティストが熱演。観衆は惜しめない拍手をいつまでも送り続けました。



が、寄せられたご意見を参考にしながら、11月から松本分館における「健康づくり教室」を開催します。
教室の内容や開催時間などのお問い合わせ、お申し込みは自治会から配布のチラシをご参照ください。

●お問い合わせ

竹田市経済活性化促進協議会
☎6212122

「ホームページ」

<http://taketa-ikiki.org/>



地域全体で教育を進める学校をめざして

今月の学び舎 竹田市立都野中学校



↑地域の伝統舞踊「団七踊り」を舞う生徒たち

今年のだ野中学校の全校生徒数は35名です。竹田市内の中学校では、最も小さな学校ですが生徒は、学習・部活動等に素晴らしい成果を上げています。このような生徒の頑張りや努力は、保護者をはじめとして都野地域の学校へのご支援やご協力の賜物と感謝しています。保護者の方々には、日頃の教

育活動だけでなく学校の教育環境整備としての草刈り作業へのご協力を頂いています。さらに地域の方のボランティア活動で学校庭園の剪定等をしていただいているところです。生徒も地域の行事等に積極的に参加していて、地域への誇りを感じています。「都野小中合同運動会」では、地域の伝統である「団七踊り」や「つつし音頭」を教職員とともに全校生徒が踊ります。この踊りを見るために地域の方が足を運んでいただけほど地域に根付いています。昨年度に引き続き、先月久住町総合運動公園体育館で開催されました「奥豊後の踊りを楽しむ夕べ」に全校生徒が「団七踊り」で参加し大変好評を得たところです。地域の大事である「神保会」に地区の生徒を中心に多くの生徒が参加し、地域の歴史や伝統

への理解を深めています。このような学習の成果を10月25日に開催される「九州地区へき地教育研究発表会」で授業発表します。多くの方のご参観を頂けたらと期待しています。また、本校は隣接する都野小学校との小中連携教育に長年取り組んでいます。両校の全校生徒が参加する「小中合同運動会」をはじめ「大船っ子集会」等の教育活動に取り組んでいます。今年度の「大船っ子集会」では、立命館アジア太平洋大学の留学生14名を招き異文化交流活動を行いました。ベトナムやインドネシア等の生活の様子や簡単なあいさつの言葉を学びました。長年の小中連携活動により小学生は中学入学後もスムーズに中学校生活に馴染んでいます。

(志水輝昭)



今月の食育レシピ

栗ごはんと野菜いっぱい豚汁



実りの秋です。秋といえば栗ごはん。皮をむくのは大変だけど、ホクホクした栗とごはんの相性がバッチリです。荻町で収穫した野菜をたっぷり使った豚汁。色々な野菜を食べるので、栄養のバランスも良く丈夫な身体になります。煮えにくい根菜類から先に調理していくのがポイントです。副菜には、園児たちが育てたピーマンを塩こんぶで和えました。ピーマンが苦手な子も喜んで食べてくれます。太陽の光をいっぱい浴びた旬の野菜をたくさん食べて、病気をしないで大きく育て欲しいと願っています。(荻保育所)

野菜いっぱい豚汁 材料(子ども4人分)

豚肉(バラ)	60g	白菜	20g
里芋	40g	ねぎ	5g
豆腐	40g	いりこ	4g
人参	20g	乾しいたけ	4g
大根	20g	もやし	20g
ごぼう	20g	麦みそ	40g

作り方

1. いりこで、だし汁をとっておく。(1人分 150cc)
2. 里芋・ごぼう・大根・人参・もどした椎茸の順に煮る。
3. もやし・白菜・豚肉をいれ、アクをとる。
4. 具材が煮えたら、豆腐・ねぎをいれ味噌をとく。



新刊のご案内

【一般の本】

- ・わが友の旅立ちの日に (山川出版社)
- ・狂言兄弟 (毎日新聞社)
- ・正妻 上・下巻 - 慶喜と美賀子 (講談社)
- ・花や咲く咲く (実業之日本社)
- ・北の街物語 (中央公論新社)
- ・安部公房とわたし (講談社)
- ・悠久の時を旅する (クレヴィス)
- ・こうかん、ぶつぶつ (mille books)
- ・面白くて眠れなくなる素粒子 (PHPエディターズ・グループ)
- ・四季と寄り添う持たない暮らし (徳間書店)

- 安野 光雅
- 茂山 千作
- 林 真理子
- あさのあつこ
- 内田 康夫
- 山口 果林
- 星野 道夫
- 広沢 京子
- 竹内 薫
- 後藤加寿子

【子どもの本】

- ・都会のトム&ソーヤ 11 上・下巻 (講談社)
- ・最初の質問 (講談社)
- ・むらすすくったかえる (ディスカバー・トゥエンティワン)
- ・ばしゃにのって (アリス館)
- ・これならわかる!クイズたのしい恐竜学 (今人舎) 福井県立恐竜博物館 他 50冊ほど入りました。

- はやみねかおる
- いせひでこ
- 塚本やすし
- とよかずひこ

図書館のお知らせ



10月

- 竹田市立図書館
TEL・FAX63-1048
- 荻図書館 (荻みらい館内)
TEL・FAX68-2200
- 久住図書館
TEL76-0717・FAX76-0724
- 直入図書館
TEL75-2240・FAX75-2231

10月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

※カレンダー中の白抜きの日が休館日です。

大人の本

「フローラ逍遙」

(澁澤 龍彦/平凡社)



水仙・椿・薔薇・コスモス…「龍彦の国＝ドラゴニア」に咲く25種の花々を描いた、優美にして閑雅な博物誌。東西の植物画75点がオールカラーで収録されています。昭和59年7月から61年6月まで2年間24回にわたって雑誌「太陽」に掲載されたもので、昭和62年に単行本として発行された一冊が平凡社ライブラリーとして再刊されました。素敵なお花の香り漂う澁澤家の庭へどうぞ。

誕生おめでとう

8

月生まれ (親・自治会)

子どもの本

「むねとんとん」

(さえぐさひろこ・文 松成真理子・絵/小峰書店)

今日は、おばあちゃんがうちに来る日。ひとりで暮らしていたのですがずいぶん年をとって物忘れも多くなったので、くまくんたちと一緒に暮らすことになったのです…。くまくんの心の成長を描く心あたまるお話をどうぞ読んでみてください。絵を描いた松成真理子さんは大分県生まれの作家さんでこのほかにも「まいごのどんぐり」などほんわかと、とてもやさしい気持ちになれる本がたくさんありますよ。



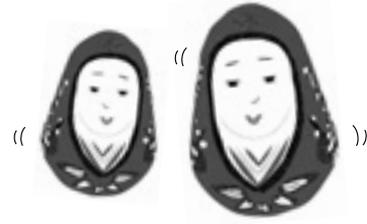
司書のおすすめ

今月の読み聞かせ

- ブックスタート 10月9日(水) 13:30～ (竹田市総合社会福祉センター)
- おはなしのへや 毎週火曜日 10:30～11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)
- おはなしルーム 10月16日(水) 13:20～ (竹田幼稚園えほんのへや)
- おはなしルーム 10月10日(木) 14:00～ (南部幼稚園)

竹田市民が真心込めて!

岡土城で おもてなし♡



竹田市民が竹田らしさを感じる大切な場所「岡城跡」。近年観光客数は減少を辿っていますが、今こそ岡城の魅力を見つめ直し、「おもてなし」の精神で、市民の有志が立ち上がろうとしています。今月号はその取り組みを紹介します。

片ヶ瀬地区から展望する「岡城跡」

大好きな岡城をもっと知ってほしい 子どもガイドがデビューします!

竹田市教育委員会文化財課 岡城の未来を担う子どもたち

は、竹田の未来を担う子どもたちに郷土の誇りである「国指定史跡岡城跡」に興味を持ってもらおうと「岡城子どもガイド」の育成を企画しました。市内小学校の5年生4人が参加。7月28日の第1回学習会では「岡城を知ろう」をテーマに岡藩の歴史や岡城の構造を学びました。その後、これまでに計5回の学習会と現地ガイド実習が行われ、

「岡城のことをもっと知りたくて申し込みました。オススメのビューポイントは城内で最も大きい石を使った太鼓櫓門跡の石垣。これまでに学んだ成果を生かしたい!」(佐藤龍馬くん・南部小5年)

「漢字を読み間違えないように、説明したいです! みんな喜んで帰ってもらいたい!」(阿南優介くん・南部小5年)



↑「岡城からの素晴らしい眺めも説明します〜!」岡城・近戸門付近でガイドの実践研修を受ける「子どもガイド」のみなさん



↑岡城子どもガイドのお友だち! 高橋尚久くん、佐藤龍馬くん、阿南優介くん、木許沙理さん(写真左から)

「遠足で登ったことがあり、岡城に興味津々。親の勧めもあって申し込みました。場所を指しながら、丁寧にガイドします!」(木許沙理さん・竹田小5年)

「オススメは西中仕切りから見る三ノ丸跡です。お客さんを楽しませたい!」(高橋尚久くん・竹田小5年)

指導する城戸誠文化財課参事は「大事なものは、最初にこの場所はどこかを間違えないようにすること。子どもらしく元気よく頑張ってほしい」とアドバイス。

「岡城の魅力を多くのお客様に伝えたい」と張り切る4人は、10月27日にいよいよガイドデビューします! 市民のみなさんの応援をよろしく願います。



竹田市の誇る「岡城跡」の歴史は古く、数々の変遷を繰り返して、現在に至っています。

もともと市民一丸となって岡城を盛り上げてもらおうと、竹田市観光ボランティアガイド委員会と竹田市は、「岡城市民楽しみ隊」結成に向けて準備をしてきました。

9月30日に行われた発会式。参加した市民の各々ができるパフォー

観光客増加の架け橋に！ 市民が岡城で楽しみ隊

マンスで、来客者と楽しく交流が広がっていくことを願っています。

竹田市観光ボランティアガイド委員会の仲村睦雄委員長は次のように話しています。

「岡城を盛り上げるのは、竹田の人にはできないことなんだよ」

活動期間は今年12月20日まで。舞台は整いました。市民隊員の活躍に期待が高まるばかりです！



↑観光客に大人気の「岡城おもてなし武将隊」。隊員は随時募集中。城下町を巻き込んで新たなイベントも計画中！



↑「一緒に写真を撮らせてください」と、すぐに観光客の撮影に囲まれる武将隊

甲冑姿で接客サービス！ 岡城おもてなし武将隊が活躍

岡城を訪れる観光客のみなさんに「思い出」を残してほしいと、甲冑姿でガイドや記念写真撮影等の接客サービスを行うボランティアグループ「岡城おもてなし武将隊」。現在、隊員は9名。

代表の加来浩祐さん（自営業・40歳）は「岡城武者揃えの会」の代表を務め、岡城桜まつり「武者行列揃え」で総責任者・世話役頭・刺客役をこなし、城下町竹田の春を盛り上げてい

「一緒に写真を撮らせてください」と、すぐに観光客の撮影に囲まれる武将隊

「ありがとうございました」と深々とおじぎ。そこには温かな交流が生まれ、再び竹田に訪れてくれることを願いながら隊員は見送るのです。

その隊員たちも平日は仕事や学校があるため、休日不定期の活動。「お客様に喜んでもらえることが何よりの励みですね」と話す加来代表。

未来の「竹田」の繁栄のために、今日もいざ出陣！

ただいています。

お土産屋や御茶屋も無く、外国人観光客向けの案内板も無い。故郷の誇り「岡城」のため、自分に何ができるのかと、行動に移したことがきっかけ。

城内で甲冑姿の武者を見つけた観光客は自然に集まってきました。記念写真に収まったあと

秋はお月見でおもてなし！

岡城に賑わいを取り戻そうと、9月20日、市民有志でつくる「岡城・歴史まちづくりの会」が国指定史跡「岡城跡」の家老但見屋敷跡で「お月見の会」を開き、大勢の市民が岡城に集まりました。

会場では、地元の文化団体が野点や合唱を披露。また竹田名物の田楽やかっぱ酒なども販売されました。

東の空からゆっくりと現れる美しい月。ほのかな月明りのもとで、岡城跡はにぎやかなひとときを取り戻しました。



↑風情のある野点



↑月見客は「荒城の月」を大合唱



郷土の植物

(295)

阿孫 久見

第103回

オトギリソウ (オトギリソウ科)

山野の日当たりのいい草地や林縁に生育する高さ70センチほどの多年草です。茎は直立し上部で枝分かれます。

対生する葉は基部が広く先が狭くなる長楕円形です。葉幅が2センチほどです。葉に小さな黒点が点々とあるのが特徴です。

夏の頃、茎の先に数個黄色い径2・5センチほどの5弁花を咲かせます。花弁にもかくに

も黒点があり、雄しべが多数で目立ちます。花は朝開いて夕刻にはしぼむ1日花です。

和名の由来は兄が秘密にしていた鷹の傷薬を弟が他人にもらし、怒った兄が弟を切りつけ、飛び散った血が黒点になったといわれ、弟切草(オトギリソウ)の名があります。

竹田では山野のどこにでも普通に観察される植物です。花期は7月から8月です。



平成24年
10月生まれ

誕生日 親
(地区・自治会)

アップル!
100歳

平成25年11月に
1歳の誕生日を迎えるお子さんの
写真を募集します!
問 秘書広報係 ☎6311043

城原夜神楽20周年・城原神楽230年記念
万葉の里 城原夜神楽大会

10/12(土) 16:30 ~
場所：城原八幡社神楽殿 ※少雨決行
主催 城原神楽を盛り上げる会 城原神楽事務局 ☎66-2001



広報たけた

No.103 平成25年10月1日発行 ■発行/竹田市役所 [URL] <http://www.city.taketa.ota.jp> E-mail taketa@city.taketa.lg.jp
■編集/総務課秘書広報係 ☎878-8555 大分県竹田市大字会々1650 ☎63-1043 ■印刷/佐伯印刷(株)

この広報紙は再生紙を使用しています。

第23回LDコンサート

日時 10月12日(土) 19:00～21:00

会場 直入教育会館2階ホール

入場料 無料

内容 展覧会の絵、ラプソディ・イン・ブルーほか
竹田よしみ会の影絵、パペットなずなの人形劇
のビデオも上映します。

●お問い合わせ 瀧廉太郎事務局 ☎63-1823 (堀)

田能村竹田179年祭

〔遺墨展〕 竹田先生とその師友・門下の作品

日時 11月1日(金)～3日(日) 9:00～

場所 旧竹田荘南聖堂 ※入場無料

〔茶会〕

日時 11月2日(土)～3日(日) 9:00～15:00 (入席可)

場所 旧竹田荘母屋

茶券 1,000円 (3席とも入席可・入荘料含む)

〔献茶式〕

日時 11月3日(日) 9:00～

場所 旧竹田荘南聖堂

●お問い合わせ 竹田顕彰会 ☎63-2529 (足達)

人権擁護

本年3月議会において竹田市人権擁護委員の推薦について適任と決定された次の方に、7月1日付けで法務大臣から委嘱状が交付されました。



福澤 皓一氏 (再任)
竹田市久住町大字仏原
1863番地



数亀 英雄氏 (新任)
竹田市大字玉来543番地
124

◎委員の使命 (人権擁護委員法第2条)

人権擁護委員は、憲法で保障されている国民の基本的な人権、即ち国民が国家社会において幸福な生活を営むために必要な人間としての権利が侵害されることのないように監視し、もし、これが侵害された場合は、その救済のため、すみやかに適切な処置を採るとともに、常に自由人権思想の普及高揚に努めることを使命としています。

◎委員の職務 (人権擁護委員法第11条)

人権擁護委員は、上記の使命を果たすために、自由人権思想の啓発活動を行うとともに、民間における人権擁護運動の助長に努め、仮に人権を侵害する行為が発生した場合には、被害者救済のために調査及び情報の収集を行い、法務大臣への報告、関係機関に対する勧告等適切な処置を講じることになっています。また、貧困者対しては訴訟援助等の手続きを講じる等、国民の人権擁護の任に当たることになっています。

歴史資料館

☎63-1923

〔開館時間〕 9:00～17:00

〔休館日〕 月曜日。祝日の翌日 (月曜日が祝日の場合は開館)

○特別企画展 2階展示室B

『田能村竹田と師友たち—詩学を中心に』

9月3日(火)～10月27日(日)

我が国南画界の最高峰にして、文人として多くの才能を発揮した田能村竹田。今回の展示では、竹田の詩書の代表作「不死吟詩書」(大分県指定有形文化財)を中心に、漢詩人としての竹田、竹田を取り巻く学者たちの作品を

紹介します。

※10月29日(火)～31日(木)は展示替えのため臨時休館いたします。ご迷惑をおかけいたしますが、ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

市民ギャラリー 水琴館

☎63-2200

〔開館時間〕 9:00～17:00

〔休館日〕 月曜日。祝日の翌日 (月曜日が祝日の場合は開館)

○『第28回竹田市美術展』

10月2日(水) 午後～14日 (月・祝)

竹田市美術協会会員の絵画、工芸、彫刻など作品50点を展示。

(竹田市美術協会 ☎090-5290-7522)

○『竹田高校二八会 おらが村のお宝展』

10月16日(水) 午後～10月27日(日)

竹田高校二八会会員の作品と旧1市3町の史跡解説パネルなど100点を展示。

(竹田高校二八会 ☎66-2059)

○『第49回大分県美術展写真展巡回展』

10月29日(火) 10:00～11月4日 (月・祝)

第49回大分県美術展写真展に入選した優秀作品を展示。最終日は16:00で閉館。

(大分県美術協会写真部豊肥支部 ☎090-8415-3301)

※なお、展示内容の詳細を知りたい方は、申込者へ直接お電話でお問い合わせください。

環境衛生

10月1日は、浄化槽法の施行日を記念した「浄化槽の日」

美しく豊かな自然を守るためには、河川そして海へと流れる前に汚水処理し、きれいな水にして自然に返すことが重要です。

しかしながら、古くからご家庭で設置されている浄化槽の多くが、水洗トイレだけを処理する単独処理浄化槽で、炊事や洗濯・風呂の汚水は、未処理のまま河川域に流れ込んでいくのが、まだ現状です。

竹田市では、市町村が設置し維持管理も行う市町村設置型で、単独処理浄化槽からの転換や新規設置の推進に取り組んでいます。

市民のみなさまには、環境を守り、そして快適な生活を送るためにも、是非この制度を活用して、合併処理浄化槽の設置申請を、ご検討されますようお願いいたします。

注) 工事の着手について、現地の測量及び設計を行い指名競争入札の手に成りますので、申請から60日以上掛ります。予定が決まれば、早めの申請をお願いします。

●お問い合わせ 竹田市環境衛生課 生活排水係
☎63-1111 (内線183・184)

粗大ごみの収集を行います。

1. 申込期間 10月15日(火)～11月14日(木)

申込先 有限会社 吉川産業

竹田市大字入田3509-1 ☎63-0457

受付時間 8:30～17:00 (日曜、祝日は除く)

2. 収集期間 11月1日(金)～11月30日(土)

収集業者 有限会社 吉川産業

竹田市大字入田3509-1 ☎63-0457

収集時間 8:30～17:00 (日曜、祝日は除く)

間違い電話にご注意ください!!

ごみ・し尿のお問い合わせ先

旧竹田直入環境衛生組合の電話番号（☎63-2267）は☎63-4821に変更になっていますので、掛け間違いにご注意ください!

●お問い合わせ 竹田市環境衛生課 ☎63-4821（直通）
清掃センター ☎68-2819

消 防

平成25年度第2回危険物取扱者試験

実施機関 一般財団法人 消防試験研究センター大分県支部

実施日時 11月24日(日) 10:00試験開始
13:30試験開始

試験会場 県立三重総合高校
甲種・乙種（全類）・丙種 他県内5会場

願書配付 竹田市消防本部他、県下各消防本部・消防試験研究センター大分県支部・県消防保安室等で、配付しています。

願書締切 電子申請：平成25年10月8日(火)
書面申請：平成25年10月5日(土)

提出先 (一財) 消防試験研究センター大分県支部
☎097-537-0427 〒870-0023 大分市長浜町2丁目12の10 昭栄ビル2階

●お問い合わせ 竹田市消防本部 警防課 ☎63-0119

標語募集

平成26年度「児童福祉週間」標語の募集

毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間（5月5日～5月11日）」と定めて、児童福祉の理念の普及・啓発のための各種行事を行っていますが、平成26年度の児童福祉週間に向けて、その象徴となる標語を募集します。詳細については（一財）こども未来財団のホームページを御参照いただくか、下記お問い合わせ先まで御照会ください。

募集期間 平成25年9月2日(月)～10月21日(月)

募集内容 元気で頑張る子どもたちを応援する標語や未来に向けての子どもたちからのメッセージとなる標語。

主催者 厚生労働省・(社福) 全国社会福祉協議会・(一財) こども未来財団

●お問い合わせ (一財) こども未来財団 研修調査部 標語募集係 ☎03-5510-1833

年 金

専業主婦(夫)の年金が改正されました

平成25年7月1日から専業主婦(※)の年金が改正され、サラリーマンの夫が退職した際などに年金の切り替えの手続きが遅れたため、保険料が未納となっている主婦が手続きをすることにより、年金を受け取れるようになる場合があります。

夫が会社を退職した場合や妻自身の年取が増えたときなどは、手続き（第3号被保険者から第1号被保険者への変更届）をして保険料を納めなくてはなりません、この手続きが2年以上遅れたことがある方は、2年以上前の保険料を納付することができないため、保険料の「未納期間」が発生します。

このたび、専業主婦の年金が改正され、このような方が手続きをすることにより、「未納期間」を「受給資格期間」に算入することができるようになりました。

(※) 妻がサラリーマン、夫が専業主夫の場合も同様です。

○主婦年金からの切り替えの手続きが2年以上遅れたことがある方は、今すぐお問い合わせください!

●お問い合わせ

大分年金事務所 国民年金課 ☎097-552-1211

消費生活相談

消費生活相談窓口からのお知らせ

一借金問題でお困りの方へ

全国一斉「多重債務者相談強化キャンペーン2013」実施中です。その一環として、借金・債務整理無料相談会を開催し、弁護士・司法書士が相談に応じます。

日 時		開催地
11月1日(金)	13:00～16:00	杵築市
11月5日(火)		臼杵市
11月6日(水)		九重町
11月7日(木)		国東市
11月13日(水)		由布市
11月14日(木)		宇佐市

※電話による事前予約制です。

〔内容〕

弁護士、司法書士が多重債務に関する無料相談（約30分）を行います。

●お問い合わせ

竹田市市民課 窓口（竹田市消費生活センター）8:30～17:00（月～金/平日のみ）☎63-4834 / 大分県消費生活・男女共同参画プラザ（アイネス）☎097-534-0999

税

固定資産税の申告・届出をお忘れなく!

◎固定資産税は、毎年1月1日の時点で土地・家屋・償却資産を所有している方（土地・家屋は、登記簿（課税台帳）上の所有者）にかかります。

◎土地・家屋を年の途中で売買した場合でも、その年の12月末までに所有権移転の登記手続きがなされない場合は、前所有者の方に翌年度の税金がかかります。その他、登記手続きについてもお忘れなくお願いします。

1. 住宅用地の異動申告

現在、住宅が建っている土地（住宅用地）については、固定資産税が軽減されています。

住宅の取り壊し等で、住宅用地でなくなった場合や新たに住宅用地になった場合等、住宅用地に異動があった時は、市税条例第74条にて届出することが定められています。申告の期限は平成26年1月31日(金)になっています。必ず申告をお願いします。

申告内容は、所有者（住所・氏名）・住宅用地（所在・地積）・家屋（所在・所有者・床面積等）となっています。

2. 土地・家屋の異動届

土地の異動

・土地の地目が変わった場合

家屋の異動

・家屋を新築または増築した場合

・家屋の一部または全部を取り壊した場合

上記の異動があった場合は、すみやかにご連絡をお願いします。（法務局にて登記手続きをされた方は連絡する必要はありません）

詳細については竹田市税務課資産係におたずねください。

●お問い合わせ

竹田市税務課 ☎63-1111（内線123・124・128）

都市計画

都市計画道路変更に関する説明会を開催します

豊後竹田駅から岡城跡まで計画決定されている都市計画道路「登城線」は、昭和62年に都市計画決定され、現在まで長期にわたり未着手路線となっています。

社会経済情勢の変化等を受け、長期未着手路線の見直しが必要となっている当該路線について都市計画変更手続きを行っており、皆さんからご意見を伺うため説明会を開催します。

◆説明会

日時 10月7日(月) 19:00～20:00

場所 竹田分館2階

※なお、この説明会後の計画変更手続きの日程は下記のとおりです。

◇素案縦覧

縦覧期間 10月9日(水)～23日(水)

8:30～17:00(平日のみ)

縦覧場所 大分県都市計画課、竹田市建設課

◇公聴会(予定)

日時 11月6日(水) 19:00～

(公述申出者がいない場合は中止)

場所 竹田市総合社会福祉センター多目的ホール

○公聴会について

公聴会において意見の申出を希望される場合は、10月23日(水)の素案縦覧が満了する日までに「公述申出書」を縦覧場所宛に提出してください。なお、公聴会の傍聴を希望される方は、公聴会開始の30分前から受付を行いますので、会場までお越しください。

ただし、意見の申出者がいない場合は、公聴会を中止し、その旨を大分県都市計画課及び竹田市のホームページに掲載します。

●お問い合わせ

大分県土木建築部都市計画課 都市計画班 ☎097-506-4659 竹田市建設課 都市計画係 ☎0974-63-4808

福祉

第9回歳末助け合いチャリティーショー出演者募集!

開催日時 11月30日(土) 午前の部 10:00～12:00
午後の部 14:00～16:00

開催場所 久住公民館 大ホール(くじゅうサンホール)

申込期限 10月31日(木)

出演時間 舞踊5分以内、寸劇15分以内、古典芸能は10分以内、その他は5分以内(カラオケは不可)

出演資格 市内に住所を有する者、または市内に勤務する者で構成する団体・グループまたは個人とし、危険を伴う内容、公序良俗に反するものでないこと

団体出演は1団体1演目。舞踊は1会派1演目とし、指導免許を有する者が必ず出演すること

*出演者の諸経費、出演料、交通費、出演に必要な諸経費及び物品などは、すべて出演者側で負担をお願いします。

●お問い合わせ・お申込み

竹田市福祉事務所管理係 ☎63-4811

荻支所いきいき市民課 ☎68-2211

久住支所いきいき市民課 ☎76-1111

直入支所いきいき市民課 ☎75-2211

住宅

11月入居募集の予定!

一般住宅の募集

竹田地域 玉来第1団地：1戸(单身可)を予定しています。申込方法、募集住宅の詳細は「広報たけた」11月号に掲載します。

一般住宅の随時募集

竹田地域 県営豊岡住宅

特定公共賃貸住宅の随時募集

竹田地域 七里団地(35歳以下の单身のみ)

七里第2団地(35歳以下の单身のみ)

※随時募集は随時、お申込みを受付けています。

●お問い合わせ

竹田市営住宅管理センター(本庁建設課内) ☎63-4400

自賠責保険

自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反です!

自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務づけられており(自動車損害賠償保障法)、自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反です。ご注意ください!

四輪車もちろんですが、特に車検制度のない250cc以下のバイク(原動機付自転車・軽二輪自動車)は、有効期限切れ、かけ忘れにご注意を!(<http://www.jibai.jp>)

日	SUN	月	TUE	水	WED	木	THU	金	FRI	土	SAT
	MON	火	TUE	水	WED	木	THU	金	FRI	土	SAT
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

「五感で巡る竹田遺産の旅～萩編～」参加者募集

開催日 11月3日(日)

行程 8:30久住支所→8:50直入観光協会→9:30竹田市役所→【七つ森古墳・萩神社・上萩神社・萩の里温泉(昼食)・ふるさと祭に参加・トマト狩り・白水ダム】→16:00竹田市役所→16:30直入観光協会→17:00久住支所

参加費 1,500円(定員25名)

申込締切 10月25日(金)

●お問い合わせ 竹田市観光ツーリズム協会 ☎63-0585

6

・こうとう機(原森稻荷神社)秋季大祭(神楽奉納)9:00～(神輿)13:00～(竹田市原森稻荷神社)

・第43回久住高原牛肉祭り 10:00-15:00(南登山口(星ふる館隣)特設会場)◎久住高原祭り実行委員会 ☎76-1610

・大分竹田キリシタン「南蛮文化シンポジウム」パネルディスカッション 10:30-12:00(直入万象の湯)ノキリシタン遺物展 10:30～(竹田市総合社会福祉センター)◎竹田市観光ツーリズム協会 ☎0974-63-0585

7

・萩の里温泉休館日

8

・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや)

・こころの健康相談 13:30-15:30(竹田古町会場) ☎63-3346

9

・陽目の里「名水茶屋」休業日
「管理栄養士による栄養学講習会」 10:00-12:00(久住公民館)
※参加無料 ◎九州アルファス商会 ☎76-0151

・3・6・12か月児健康診査 (3か月・6か月)13:00-13:20受付(12か月)13:20-13:40受付(竹田市総合社会福祉センター) ※15:00終了予定

・ブックスタート 13:30～(竹田市総合社会福祉センター)

10

・おはなしルーム 14:00～(南部幼稚園)

・竹田温泉花水月休館日

11

・豊肥子牛市場 (9:30 せり開始)

・おもちサイトミュージアム 13:00～(岡城跡駐車場) ※要予約:文化財課 ☎63-4818

・コミュニティホール構想シンポジウム 18:00～(竹田商工会議所)

12

・第22回B&G財団会長杯争奪直入少年剣道大会・第50回直入町少年剣道大会 9:00～(竹田町入B&G海洋センター体育館)

・萩保育所運動会 9:00～

・重宝と藍本の会 10:00-11:30(佐藤義美記念館(このちのおうち))

・行政書士会豊肥支部会「無料相談会」 10:00-15:00(豊後大野市中央公民館第1会議室)

・宮蔵野神社例大祭・神保会(じんぼえ)(本宮お祭ち)11:00～(下宮お祭ち)15:00～(宮蔵野神社及び石田天神)

・城原八幡社夜祭 17:30-22:00(入場無料(城原八幡社)◎城原夜祭事業事務局 ☎66-2001)

13

・城原八幡社秋季大祭 9:00～(城原八幡社)

・第56回萩地域体育祭 9:00～(萩小学校グラウンド)

14

・郷土の自然に親しみ植物を観察する会「みそこぶし山のイフギク」 市役所本庁舎前8:00集合 ※2

・第23回自治会対抗ミニバレーボール大会 9:00～(竹田市立竹田中学校・小学校体育館)

15

・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや)

16

・温泉義塾文化館「御前湯」休館日

・陽目の里「名水茶屋」休業日

・「水夢館」竹田高校2・3年生 おらが村のお宝展 9:00-17:00 ～10/27日まで

・年金相談 10:00-15:00(竹田市高齢者いきいき交流センター)

・1歳6か月児健康診査 13:00-13:20受付(竹田市総合社会福祉センター)

・大分県行政書士会無料相談会 13:00-16:00(大分県行政書士会(大分市)) ◎大分県行政書士会事務局 ☎097-537-7089

・おはなしルーム 13:20～(竹田幼稚園えほんのへや)

17

・こころの健康相談 13:30-15:30(荻福祉健康エリア):要予約(☎63-3346)

・竹田温泉花水月休館日

18

・第67回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール開会式・歓迎レセプション 18:30-20:30(くじゅうサンホール)

19

・第67回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール予選 13:00-17:30(くじゅうサンホール)

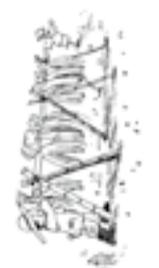
・お稲荷さんが舞い込んだ (14:00)神明社出発～18:00終了(竹田市古町～城下町界隈) ◎竹田市観光ツーリズム協会 ☎63-0585 ※行列一般参加者も大歓迎(申込みは☎63-2084まで)

※ 1 竹田市歩こう会(山口) ☎62-2501 農業委員会事務局からのお知らせ

※ 2 竹田創生館 ☎62-4100

● 農地に係る各種申請受付の締め切りは、毎月15日です

● お問い合わせ 竹田市農業委員会事務局 ☎63-4815

<p>20</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長湯温泉療養文化館御前湯15周年記念セレモニー 10:00～(御前湯) ・地域の岩石・地層・化石観察会:講座ジオウォーク「竹田の戦と土地の造り」 10:00-15:00(文化会館前集合)※2 ・第67回瀧藤太郎記念全日本高等学校声楽コンクール本選、ウィーン留学報告演奏会 11:00-15:00(くじゅうらうホール) ・神原縁側カフェ 13:00-16:00(神の里交流センター・緒環周辺) 	<p>21</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊肥成牛市場 (9:30 せり開始) ・萩の里温泉休館日 	<p>22</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや) 	<p>23</p> <ul style="list-style-type: none"> ・語り部と竹田の町を調べる会 第4回「ゆっくりに歩くと岡城跡」文化会館前8:30集合(岡城跡一帯)※2 ・鷹目の里「名水茶屋」休業日 ・暮らしのサポートセンター・直入「ゆのはな」オープニングセレモニー 13:30～(高齢者コミュニティセンター) ・2013年度豊肥地区福祉のしごと就職フェア 13:30～15:00(ホテル豊洋・豊後大野市)岡県福祉人材センター ☎097-552-7000 	<p>24</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こころの健康相談 13:30-15:30(久住保健センター):要予約(☎63-3346) ・竹田温泉花水月休館日 	<p>25</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おも城サイトミュージアム 13:00～(岡城跡駐車場)※要予約:文化財課 ☎63-4818 ・アルコーン関連問題教室 14:00-15:30(大分県豊肥保健所1階健診室) (岡大分県豊肥保健所) ☎0974-22-0162 	<p>26</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第74回大分県畜産共進会(肉用牛の部)(別府市野口原別府公園文化ゾーン) ・第26回西部学生グライダー競技会 10:00～(久住滑空場格納庫前)～11/3(日)まで ・第46回久住地域駅伝競走大会 14:00スタート(白丹公民館～都野山村広場)
<p>27</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第9回竹田市民親睦チャリティゴルフ大会 8:00スタート(久住高原ゴルフ倶楽部) ・2013夢走れ竹田ひまわり号 8:30出発 17:00帰着 ・竹田スポレク体カアップDAY「体力測定の日」 9:30-12:00(総合運動公園) (竹田スポレク) ☎63-4980 ・豊後街道ウォークキング大会 9:30～(久住総合運動公園) (九州アルプス職工会) ☎76-0151 ・竹田ライオンズクラブ結成50周年・竹田ライオンズクラブ結成35周年記念式典 11:00-17:00(ホテル岩城屋) 	<p>28</p> 	<p>29</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「水等館」第49回大分県美術展写真展巡回展 9:00-17:00～11/4(月・祝) ・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや) ・こころの健康相談 13:30-15:30(竹田市総合社会福祉センター):要予約(☎63-3346) 	<p>30</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陽目の里「名水茶屋」休業日 ・「管理栄養士による栄養学講習会」 10:00-12:00(久住公民館)※参加無料 (岡九州アルプス商工会) ☎76-0151 	<p>31</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【納期】市県民税3期、国民健康保険税4期、介護保険料・後期高齢者医療保険料4期 ・第16回直入愛育まつり 8:30～(直入総合運動公園グランド) ・生き生き興起雇用創出大作戦!市民公開セミナー(地域福祉・介護分野) 14:00-16:00(直入公民館) ・竹田温泉花水月休館日 	<p>月間・その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○浄化槽の日 (10/1) ○法の日・「法の日」週間 (10/1～7) ○公証週間 (10/1～7) ○全国労働衛生週間 (10/1～7) ○薬と健康の週間 (10/17～23) ○行政相談週間 (10/21～27) ○麻薬・覚せい剤乱用防止運動 ○共同募金運動 (10/1～翌年3/31) ○統計調査票提出促進週間 (10/1～12/28) ○土地の日・土地月間 ○都市緑化月間 	

◎「ごみゼロキャラバン in 竹田市」参加募集!

県では、ごみゼロをおおいた作戦10周年を記念し、県内各市町村を「ごみゼロキャラバン」を各町村との共催で実施しながらキャラバン旗をリレーする「ごみゼロキャラバン」の竹田市での参加者を募集します。この「ごみゼロキャラバン」の竹田市での参加者を募集します。

日時 10月5日(出) 受付 7:30～8:00/作業 8:10～9:00

場所 竹田市直入支所前広場 ※参加者には記念品を贈呈

●お問い合わせ 竹田市環境衛生課 ☎63-4821

10月行政相談員による行政相談所の開設一覧

地域	相談日	開催時間	開催場所
竹田	10月9日(水)	10:00～12:00	竹田市総合社会福祉センター 相談室
竹田市(河内行政圏)	10月16日(水)	10:00～15:00	竹田市総合社会福祉センター 会議室
萩	10月17日(木)		竹田市萩支所 1階厚生室
久住	10月17日(木)	10:00～12:00	竹田市久住支所 1階会議室
直入	10月17日(木)		竹田市直入支所 小会議室

●お問い合わせ 竹田市総務課行政係 ☎63-1111 (内線211)

※行政相談に関するお問い合わせは、行政相談委員まで (竹田)小河晴義☎62-3662、(萩)太田正一☎68-2480、(久住)本郷俊☎76-1304、(直入)児玉龍明☎75-2426

保 険

柔道整復師（整骨院・接骨院）・鍼灸師の正しいかかり方

柔道整復師の施術を受けられる方へ

■保険を使えるのはどんなとき

- 整骨院や接骨院で骨折、脱臼、打撲及び捻挫（いわゆる肉ばなれを含む）の施術を受けた場合に保険の対象となります。
- なお、骨折及び脱臼については、緊急の場合を除き、あらかじめ医師の同意を得ることが必要です。

■治療を受けるときの注意

- 単なる肩こり、筋肉疲労などに対する施術は保険の対象になりません。このような症状で施術を受けた場合は、全額自己負担になります。
- 療養費は、本来患者が費用の全額を支払った後、自ら保険者へ請求をおこない支給を受ける「償還払い」が原則ですが、柔道整復については、例外的な取扱いとして、患者が自己負担分を柔道整復師に支払い、柔道整復師が患者に代わって残りの費用を保険者に請求する「受領委任」という方法が認められています。柔道整復師が患者の方に代わって保険請求を行うため、施術を受けるときには、必要書類に患者の方のサインをいただくことが必要となります。
- 保険医療機関（病院、診療所など）で同じ負傷等の治療中は、施術を受けても保険等の対象になりません。

はり・きゅうの施術を受けられる方へ

■保険を使えるのはどんなとき

- 主として神経痛、リウマチ、頸腕症候群、五十肩、腰痛症及び頸椎捻挫後遺症等の慢性的な疼痛を主症とする疾患の治療を受けたときに保険の対象となります。

■治療を受けるときの注意

- 治療を受けるにあたって、保険が使えるのは、あらかじめ医師の発行した同意書又は診断書が必要です。詳しくは、はり・きゅう施術所などにお尋ねください。
- 保険医療機関（病院、診療所など）で同じ対象疾患の治療を受けている間は、はり・きゅう施術を受けても保険の対象にはなりませんので、ご注意ください。

マッサージの施術を受けられる方へ

■保険を使えるのはどんなとき

- 筋麻痺や関節拘縮等であって、医療上マッサージを必要とする症例について施術を受けたときに保険の対象となります。

■治療を受けるときの注意

- マッサージの施術を受けるにあたって、保険が使えるのは、あらかじめ医師の発行した同意書又は診断書が必要です。詳しくはマッサージ施術所などにお尋ねください。
- 単に疲労回復や慰安を目的としたものや、疾病予防のためのマッサージなどは保険の対象となりませんので、ご注意ください。
※国保では、柔道整復師にかかった方に、負傷の原因や施術内容等について照会をさせていただく場合がありますので、ご協力をお願いします。

- お問い合わせ 竹田市保険課 国保・高齢者医療係 ☎63-1111（内線135・136・137）

相 談

全国一斉！法務局休日相談所（無料）

日 時 10月6日(日) 10:00～16:00

場 所 豊後大野市総合文化センター「エイトピアおの」2階会議室
相談内容 登記(相続・会社設立等)、境界問題、戸籍・国籍、供託、人権問題、成年後見、多重債務整理、遺言書作成ほか
相 談 員 法務局職員、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員

- お問い合わせ 大分地方法務局竹田支局 ☎62-2315

悩まず どんとこい労働相談

期 間 10月1日(火)～7日(月)

受付時間 平 日 9:00～20:00(来所受付は18:30まで)
土・日 9:00～17:00(来所受付は16:00まで)

相談方法 ①電話相談 097-536-3650 (相談専用ダイヤル) 097-506-5251 097-506-5241
②来所相談 大分県労働委員会事務局(大分県庁舎本館7階)

※なお、この期間以外でも、平日(9:00～17:00)であれば、随時労働相談を受け付けています。

大分県行政書士会豊肥支部「無料相談会」

日 時 10月12日(土) 10:00～15:00

会 場 豊後大野市中央公民館第1会議室(豊後大野市役所2階)

相談内容 遺言、遺産相続、成年後見相談、不動産関係建設業許認可申請、内容証明、車の登録、各種許認可申請ほか

●お問い合わせ

大分県行政書士豊肥支部 ☎097-578-1970

募 集

「第18回ふるさと再発見ツアー」参加者募集

今年は、熊本八代にスポットをあて、竹田市にも多く存在する石橋文化を学ぶ旅を企画しました。

日 時 11月6日(水) 竹田温泉「花水月」7:30集合

内 容 石匠館、石橋見学、八代博物館、八代城跡

参 加 料 5,000円 雨天決行

募集人数 40名

●お問い合わせ・お申込み

竹田市観光ボランティアガイド委員会 ☎63-2638

「白秋を訪ねる旅」～秋の柳川 川下り～

参加者募集

日 時 11月23日(土) 竹田発8:00～竹田着17:00予定

内 容 柳川(川下り)、北原白秋記念館、柳川藩主立花邸「御花」鰻のせいろむし、古賀政男記念館

募集人数 25名 ※定員になり次第締め切り

参 加 費 5,000円(内容経費のみ)

主 催 竹田よしみ会(佐藤義美記念館)

●お問い合わせ・お申込み

佐藤義美記念館(竹田市大字竹田1735番地)

〔休館日〕毎週月曜日・祝日の翌日

☎・FAX 0974-63-2650

指定管理

「竹田市陽目の里 名水茶屋及びキャンプグパーク」の指定管理者を公募します

竹田市では、地方自治法及び竹田市陽目の里条例の規定に基づき交流施設「陽目の里名水茶屋」及び「キャンプグパーク」において管理・運営を行う指定管理者を公募します。

1. 施設の概要

名称：「陽目の里名水茶屋」及び「キャンピングパーク」
所在地：竹田市荻町陽目371番地外
指定期間：平成26年4月1日～平成29年3月31日
(3か年を予定)

2. 募集要項

募集期間：平成25年10月1日～10月25日
要綱詳細：業務内容や応募資格等の詳細については、竹田市荻支所産業建設課にお問い合わせください。

●お問い合わせ 竹田市荻支所産業建設課 ☎68-2215

試験

平成25年度後期 技能検定受験

受付期間 10月7日(月)～18日(金)まで
実技試験 12月4日(水)～平成26年2月16日(日)
学科試験 平成26年1月26日(日)、2月2日(日)、2月5日(水)、2月9日(日)

●お問い合わせ・お申込み
大分県職業能力開発協会 ☎097-542-3651

講習

「職長教育・安全衛生責任者教育」講習

日時 11月28日(木)・29日(金)
8:10 受付 8:30～17:00
場所 豊後大野市役所2階
受講料 11,500円(会員外は13,550円)とテキスト代840円
〔追加講習〕安全衛生責任者教育(受講料1,050円 テキスト代630円)

●お問い合わせ
大分県労働基準協会豊後大野支部 ☎0974-26-4115

管理栄養士による栄養学講習会

日時 ①10月9日(水) 10:00～12:00
②10月30日(水) 10:00～12:00
場所 久住公民館
内容 ①「スポーツ選手のための栄養学」(講師・大分県成人病検診センター 銅城順子)
②「地域産品をどう生かすか!」(講師・竹田市健康増進課 堀田貴子)

参加料 無料
●お問い合わせ・お申込み
九州アルプス商工会 ☎0974-76-0151

求人

竹田市ふるさとハローワーク ☎63-1101

- ①看護補助者 1人12.0万円 ②ルート営業 1人15～22万円 ③作業員 1人18.7万円 ④ガソリンスタンド販売員 1人13.2～15.8万円 ⑤接客係 1人12.3～14万円 ⑥事務員 1人11.5万円 ⑦購買店舗の販売業務 1人12.1万円 ⑧調理員 1人14.2～14.4万円 ⑨葬儀作業員 1人13.8万円 ⑩保育スタッフ 2人14.5万円 ⑪推進スタッフ 1人21～24万円 ⑫正・准看護師 1人18～23万円
- [パート求人(時給)]
- ⑬作業員 1人653円 ⑭配車係 1人750円 ⑮商品荷出作業員 2人674円 ⑯清掃スタッフ 2人700～780円 ⑰ホールスタッフ 1人700～750円 ⑱販売員 3人680円 ⑲ヘルパーまたは介護助手 1人740～1,200円 ⑳接客・配膳係 1人800円 ㉑食肉加工・配達・販売員 1人700円 ㉒雑務員 2人653円 ㉓製造員 1人680円 ㉔フロントサービス担当 1人670円

竹田市文化会館復興記念事業
TAO 20周年記念 帰郷公演

日時/12月7日(土) 17:30開場 18:00開演
※共演：市内太鼓チーム
12月8日(日) 12:30開場 13:00開演
※共演：市内小中学生
会場/久住公民館くじゅうサンホール
主催/TAO竹田公演実行委員会
入場料/全席自由(前売) 一般3,500円
中学生以下2,000円
チケット窓口/竹田市観光ツーリズム協会 ☎63-0585 (9:00～17:00第2月曜休)
ほていの湯 ☎77-2680 (10:00～17:00第2木曜休)

竹田市文化創造賞授与式が行われました!



竹田市久住町を拠点に世界中で活躍する和太鼓集団「TAO」が、結成20周年を迎えた8月25日にふるさと凱旋ライブを開催しました。同時に、これまでの功績に対し竹田市初となる「文化創造賞」の授与式が行われました。

休日及び夜間の在宅当番医院

大久保病院 ☎ 64-7777

受付時間 平日夜間 18:00～21:00、土曜日 13:00～21:00、休日 8:30～21:00

竹田医師会病院 ☎ 63-3241

受付時間 平日（月・水・金曜日）の夜間18:00～21:00

※但し、休日及びお盆は除く

上記以外の曜日や時間帯でも電話相談の上、診察可能と判断すれば可能な限り対応します。

- 注意事項**
- ・かかりつけの病院がある場合は、できるだけそこで診てもらおうようお願いします。
 - ・事前に症状、年齢、その他必要事項を病院へ電話連絡したうえで受診をしてください。
 - ・症状が重い場合は救急車を呼んでください。

小児科外来休日当番医院

当番日	医療機関	電話番号
10月5日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
10月6日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
10月12日(土)	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
10月13日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
10月14日(月・祝)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
10月19日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
10月20日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
10月26日(土)	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
10月27日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
11月2日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
11月3日(日・祝)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
11月4日(月・振)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121

受付時間 8:30～11:30（こども診療所は9:00～11:30）

診療時間 9:00～12:00（三重東クリニックは8:30～12:00）

※土曜日については、上記以外にも診療を行っているところがあります。

○豊後大野市民病院（☎ 0974-42-3121）<http://ogatahp.ddo.jp/>

○みやわき小児科（☎ 0974-24-0230）<http://www.miyawaki-kodomo.com/>

○三重東クリニック（☎ 0974-22-6333）<http://www.sekaiikai.jp/index.html>

○竹田市立こども診療所（☎ 0974-63-3838）<http://www.city.taketa.oita.jp/>

○大分県豊肥保健所（☎ 0974-22-0162）

受診時の注意 当番医院は、やむを得ず変更になる場合があります。あらかじめ当番医院または竹田市消防署（☎63-0119）にお電話で確認されるようお願いいたします。また、院外薬局が休みの場合は、あらかじめ用意されて約束処方となることがありますので、ご了承ください。

歯科休日当番医院

当番日	医療機関	電話番号
10月6日(日)	ふじさわ歯科医院（竹田）	0974-64-1118
10月13日(日)	まつもと歯科クリニック(竹田)	0974-62-2400
10月14日(月・祝)	高山歯科医院（竹田）	0974-63-2561
10月20日(日)	久住加藤医院 歯科診療部(久住)	0974-64-3232
10月27日(日)	長湯ごとう歯科（直入）	0974-75-3001

※診療時間 9:00～12:00（受付11:30まで）

※診療時間を確認のうえ、受診してください。

○大分県歯科医師会 ☎ 097-545-3151

<http://www.oita-dental-a.or.jp/>



◆たけた市民チャンネル10月特番

第2回 フェアツリズム国際大会

9月25日から27日の3日間にわたり開催された、第2回フェアツリズム国際大会の様をお届けします。

放送日 10月12日、19日、26日、11月2日
土曜日 13:00～

アルテヴィーヴァコンサート「GIOIA」in竹田

8月25日にくじゅうサンホールで開催された、アルテヴィーヴァコンサート「GIOIA」の様を3部に分けてお届けします。国内外で活躍する芸術家の皆さんによるオペラやバレエ、ピアノデュオ、またワークショップに参加した子ども達の発表も行われました。

放送日 【第1部】 10月12日、19日、26日、11月2日
土曜日 20:00～
【第2部】10月13日、20日、27日、11月3日
日曜日 15:00～
【第3部】10月13日、20日、27日、11月3日
日曜日 20:00～

※都合により放送時間を、変更する場合がありますのでご了承ください。